

コンディショニング科学研究室 活動実績集

2003年4月～2008年3月

国際武道大学

コンディショニング科学研究室

コンディショニング科学研究室活動実績集をまとめるにあたって

2003年4月より本学大学院の研究指導教員となり、正式に門下の大学院生に指導教員として、学位論文指導ができる立場となった。

実質的な山本研究室のはじまりである。

そのスタート時の院生は、笠原政志（現在国際武道大学スポーツトレーナー助教）、太田千尋（現在クボタスピアーズフィジカルコーチ、本学非常勤講師）、佐藤洋二郎（日本ライフセービング協会事務局職員、本学非常勤講師）だった。それから、はや5年の月日が経った。この5年間は、大学にとっても、山本研究室にとっても、あるいはトレーナーチームにとっても大きな前進を遂げた時期であったように思う。

そこでこの度、この5年間の軌跡を整理し、山本研究室、すなわちコンディショニング科学研究室のこの5年間の歩みを記録に残すべく、この間に研究室に所属していた者たちとの活動実績をまとめることにした。

「コンディショニング科学」という名称を選んだのは次のような理由がある。

米国では、アスレティックトレーナーの専門領域を「アスレティックトレーニング」と呼んでいる。しかし、日本では、この名称からはトレーニングという言葉の印象が強すぎて、アスレティックトレーナーの領域をうまくイメージすることは難しい。広くみればスポーツ医学の一分野であろうが、よりスポーツの領域に関わる“競技力の向上”“スポーツ傷害の予防”“健康の増進”を重要視するならば、日本語だとコンディショニングの方が理解しやすい。我々トレーナーは身体を機能的に整えるために、機能解剖学、トレーニング科学、栄養学、理学療法学、運動生理学、体力測定評価など、様々な知識を統合させ、科学的な観点から選手をサポートしていく必要がある。すなわち、アスレティックトレーナーが得意とする分野はスポーツ医学的に目的に応じて身体をメンテナンスすることである。そう考えて1992年10月に本学の講師昇格に伴ってゼミを開講する際に、我々トレーナーが学ぶべき学問領域として「コンディショニング科学」という名称を使うことに決めた。

コンディショニング科学研究室は、トレーナーが確固たる基盤を築いて専門家としての認知を高めるために、トレーナーに関わる領域の様々な理論や技術・手法のエビデンスをスポーツ現場のニーズを踏まえながら作り上げていくことが使命であると思う。また、それらを伝えていくのは人であり、科学の恩恵を使いこなしていくのも人である。よって、我々の研究室が最も大切にするのは人づくりであり、人と人との絆・ネットワークである。最新の科学的視点を持ちながらも、謙虚に人の役に立ちたいという気持ちでひたむきな努力をするトレーナースピリッツを持った、人間力のある指導者になるべく、研鑽を続けていきたいものだ。我々は決して研究のための研究ではなく、現場に役立つ研究、人の幸せな生活に貢献できる研究や活動を行えば本望である。研究とは「よく調べ考えて真理をきわめること」あり、学会で発表したり論文を書いたりすることだけが研究ではない。現場に役立つ「科学的知見」を作ることも重要であるが、それ以上に社会に役立つコンディショニングを科学的に捉えることができる「人材」を育てること、すなわち教育が最も重要である。

本研究室が今後、研究所、研究会・学会、NPO、株式会社など、どのような形に発展するかはわからないが、同士と共にやりがいのある活動をますますアクティブに続けていきたい。

2008年10月吉日

コンディショニング科学研究室 主宰 山本利春

●2003年度

〔研究論文〕

- 1) 山本利春, 安ヶ平浩, 岩垣光洋, 加藤義明, 中野江利子, 太田千尋, 笠原政志, 佐藤洋二郎, 北崎雅代, 黒柳真吾: スポーツ現場におけるスポーツ医科学サポート活動を通じたトレーナー教育の実践報告 (1) ~競技会における救護活動と傷害予防教育の実践~, 武道・スポーツ科学研究所年報第9号: 123-133, 2003.
- 2) 山本利春, 岩垣光洋, 中野江利子, 太田千尋, 笠原政志: 中学校陸上競技大会におけるトレーナーセッション活動, 陸上競技研究, 59 (4) : 48-54, 2004.
- 3) 笠原政志, 山本利春: 競技レベルの異なる女子バレーボール選手の体力-Vリーグ社会人チームと関東2部リーグ大学生チームを対象として-, 武道・スポーツ科学研究所年報第9号: 294-296, 2003.
- 4) 太田千尋, 山本利春: エリートサッカー選手とラグビー選手の体力-競技特性に共通点の多い球技種目の比較から-, 武道・スポーツ科学研究所年報第9号: 297-301, 2003.

〔評論・記事〕

- 5) 山本利春: アスリートのパフォーマンス向上のためのスポーツ医科学サポートシステム-アスレティックトレーナーの現場実践報告-, トレーニング科学15 (1) : 1-2, 2003.
- 6) 山本利春: 水中運動の臨床応用-スポーツ選手のリハビリテーションとコンディショニング-, 臨床スポーツ医学, 20 (3) : 281-288, 2003.
- 7) 山本利春: チューブ・エクササイズ, 保健の科学, 45 (11) : 809-815, 2003.
- 8) 山本利春: トレーニングのヒント集 (3) 筋力トレーニングQ & A, 陸上競技マガジン, 53 (1) : 148-149, 2003.
- 9) 山本利春: トレーニングのヒント集 (4) 筋力トレーニングQ & A, 陸上競技マガジン, 53 (2) : 198-199, 2003.
- 10) 山本利春: アライメント 脚の形態でケガのしやすさを見分ける, 陸上競技マガジン, 53 (3) : 136-137, 2003.
- 11) 山本利春: フィジカルチェック 簡単にできる体力測定と評価の仕方, 陸上競技マガジン, 53 (4) : 154-155, 2003.
- 12) 山本利春: スポーツマッサージの正しい利用法, 陸上競技マガジン, 53 (7) : 164-165, 2003.
- 13) 山本利春: 水分摂取の基本 (1), 陸上競技マガジン, 53 (8) : 228-229, 2003.
- 14) 山本利春: 水分摂取の基本 (2) 飲み方編, 陸上競技マガジン, 53 (9) : 188-189, 2003.
- 15) 山本利春: クーリングダウンをやっていますか?, 陸上競技マガジン, 53 (10) : 238-239, 2003.
- 16) 山本利春: テーピングの正しい使い方, 陸上競技マガジン, 53 (11) : 216-217, 2003.
- 17) 山本利春: ケガをしたときの練習メニュー, 陸上競技マガジン, 53 (12) : 182-193, 2003.
- 18) 山本利春: アスリートのための減量法, 陸上競技マガジン, 53 (13) : 180-181, 2003.
- 19) 山本利春: 教育機関における Medical Check, WATS-up, 第2号: 8-10, 2003.

- 20) 山本利春：普及したアイシングとその注意点～現場での確認事項，Training Journal，25（8）：12-16，2003.
- 21) 山本利春：溜まりがちな夏の疲労にはアクティブレストが効果的，Tarzan，18（17）：16-17，2003.
- 22) 山本利春：筋肉ほぐれてカラダも喜ぶ！ ザブンと風呂でリラックスする科学，Tarzan，18（1）：120-121，2003.
- 23) 山本利春：アクアコンディショニング入門～水を有効に利用しよう～！，ラグビーマガジン，32（10）：100-103，2003.
- 24) 太田千尋：体力測定的重要性を見直そう，ラグビーマガジン，32（10）：108-109，2003.
- 25) 中野江利子：第6回学生トレーナーの集い報告，コーチング・クリニック，17（6）：80-81，2003.
- 26) 井下佳織：武道学最前線 私の研究テーマ第18回 練習の効率化を求めて！，月刊武道，442：120-127，2003.

〔著書等〕

- 27) 山本利春：11章ストレッチングと柔軟性トレーニング，p91-99. 20章アスレティックリハビリテーション，p182-192. ストレngthス&コンディショニングⅠ 理論編，NSCA ジャパン編集，大修館書店，2003.
- 28) 山本利春・中村千秋監訳，渡部賢一・小柳好生訳：CKCエクササイズ，ナッパ，2003.
- 29) 山本利春：5章ストレッチングと柔軟性トレーニング，p136-137. 5章-1スタティック・ストレッチング，p138-152. ストレngthス&コンディショニングⅡ エクササイズ編，NSCA ジャパン編集，大修館書店，2003.
- 30) 山本利春：第4章2-3 ④柔軟性を高める，p114-115. 第5章2-4 知っておきたいテーピング，p128-129. 最新 体育・スポーツ理論，高橋健夫，落合優，小沢治夫，柳沢和雄，友添秀則編著，大修館書店，2003.

●2004年度

〔研究論文〕

- 31) 山本利春，岩垣光洋，笠原政志，太田千尋，加藤義明，安ヶ平浩，清水宣雄：スポーツ現場におけるスポーツ医科学サポート活動を通じたトレーナー教育の実践報告（2）～アスリートの体力測定を通じた傷害予防とリコンディショニング～，武道・スポーツ科学研究所年報第10号：135-144，2005.
- 32) 山本利春，坂東高広：等速性筋力測定機器（cybex6000）を用いた各種スポーツ選手の膝関節伸展筋力，武道・スポーツ科学研究所年報第10号：264-268，2005.
- 33) 笠原政志，山本利春：スタビリティシステムを用いた各種スポーツ選手の平衡機能，武道・スポーツ科学研究所年報第10号：269-272，2005.

〔評論・記事〕

- 34) 山本利春：日本のトレーナーとは－これまでの25年間とこれから－，Training Journal，26（10）：30-

34, 2004.

- 35) 山本利春：軽運動が疲労回復に利く！ アクティブレストの仕組み, *Tarzan*, 19 (14) : 35-37, 2004.
- 36) 山本利春：国際武道大学におけるトレーナー教育～スポーツトレーナー学科と学生トレーナーチームの現状～, *体育の科学*, 54 (4) : 287-293, 2004.
- 37) 山本利春：水を使ったリラクセスの方法, *Sportsmedicine*, 16 (9) : 6-11, 2004.
- 38) 山本利春：体力の測定・評価の留意点, *理学療法* 22 (1), 14-20, 2005.
- 39) 山本利春：足裏の痛み 簡単スピード解消法, *ゆほびか* 10 (6) : 82-86, 2004.
- 40) 山本利春：スポーツ外傷の応急手当, *健康教室* 55 (11) : 18-22, 2004.
- 41) 井下佳織：特集Doping「ドーピングの暗雲」 禁断の木の実、ドーピング汚染の恐怖, *格闘Kマガジン* : 69-72, 2004.

〔著書等〕

- 42) 山本利春指導・監修：(ビデオ) FIRST AID ～スポーツ現場における外傷の応急処置 前編, 財団法人日本体育協会, 2004.
- 43) 山本利春指導・監修：(ビデオ) FIRST AID ～スポーツ現場における外傷の応急処置 後編, 財団法人日本体育協会, 2004.

●2005年度

〔研究論文〕

- 44) 山本利春, 笠原政志, 小西由里子, 岩垣光洋, 清水宜雄：スポーツ現場におけるスポーツ医科学サポート活動を通じた, トレーナー教育の実践報告 (3) ～アスレティックリハビリテーションを通じた教育的アプローチ～, *武道・スポーツ研究所年報* 第11号 : 121-127, 2006.
- 45) 山本利春, 笠原政志, 前河洋一, 久家暁子：陸上選手における体力測定値, *武道・スポーツ研究所年報* 第11号 : 236-240, 2006.
- 46) 山本利春, 笠原政志, 西林和彦, 大塚俊介：サッカー選手における体力測定値, *武道・スポーツ研究所年報* 第11号 : 241-244, 2006.
- 47) 太田千尋, 山本利春, 笠原政志, 松井健一：ラグビー選手における体力測定値, *武道・スポーツ研究所年報* 第11号 : 245-250, 2006.
- 48) 山本利春, 笠原政志, 矢後和夫, 岡田亨, 橋川拓史, 金子保敏：千葉県ジュニア選手医科学サポートシステム, *千葉スポーツ医学研究会雑誌* 第2巻 : 9-10, 2005.
- 49) 笠原政志, 山本利春, 矢後和夫, 岡田亨, 橋川拓史, 金子保敏：千葉県ジュニア選抜選手におけるコンディショニングの必要性—スポーツ傷害相談の結果から—, *千葉スポーツ医学研究会雑誌* 第2巻 : 11-12, 2005.
- 50) Kaori INOSHITA, Tatehiro TOYOSHIMA, Shinji MICHIHARA, Shoichi NAKANO, Makoto OHNO : Changes of Muscular Strength and Cross-sectional Area of the Right Thigh Muscles in Karate Athletes through a Rapid Body Weight Reduction, *武道学研究*, 第37巻 (2) : 23-34, 2005.

〔評論・記事〕

- 51) 山本利春：柔軟性を科学するートレーナーの観点からー, *Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport*, 18 (1) : 53, 2006.
- 52) 山本利春：特別企画「ストレッチング」, *からだの科学* 245 : 23, 2005.
- 53) 笠原政志, 山本利春：ストレッチングと筋萎縮の抑制, *からだの科学*, 245 : 37-40, 2005.
- 54) 山本利春, 太田千尋：アクアストレッチング, *からだの科学*, 245 : 68-73, 2005.
- 55) 山本利春：カラダを動かして疲労回復！アクティブレストのススメ, *Tarzan*, 20 (18) : 32-33, 2005.
- 56) 山本利春：連載「身体調整術入門」自己管理の達人になろう, *月刊武道*, 467 : 80-83, 2005.
- 57) 岩垣光洋, 山本利春：連載「身体調整術入門」武道・スポーツ傷害時の応急処置 その1 RICE 処置, *月刊武道*, 468 : 70-73, 2005.
- 58) 太田千尋, 山本利春：連載「身体調整術入門」武道・スポーツ傷害時の応急処置 その2 傷害別応急処置のポイント, *月刊武道*, 469 : 64-68, 2005.
- 59) 田千尋, 山本利春：連載「身体調整術入門」武道・スポーツ時の救急処置 その3 頭部外傷応急処置のポイント, *月刊武道*, 470 : 76 - 82, 2006.
- 60) 佐藤洋二郎, 山本利春：連載「身体調整術入門」武道・スポーツ時の救急処置 その4 心肺蘇生法, *月刊武道*, 471 : 94-99, 2006.
- 61) 井下佳織, 山本利春：連載「身体調整術入門」武道・スポーツ時の救急処置 その5 内科的疾患の応急処置, *月刊武道*, 472 : 64-68. 2006.
- 62) 太田千尋, 山本利春：コンタクトスポーツ後の筋損傷におけるアクアティックリカバリーの効果に関する研究, *体育の科学*, 55 (6) : 484, 2005.
- 63) 笠原政志, 山本利春：ストレッチングが筋量・筋力に及ぼす効果, *体育の科学*, 55 (6) : 485, 2005.
- 64) 佐藤洋二郎, 山本利春：ライフセービングの意義と専門性に関する研究～“普及”“救助技術”“体力要素”の3点に着目して～, *体育の科学*, 55 (6) : 485, 2005.
- 65) 山本利春：チューブ体操でシャープな体を作る！, *BIG tomorrow* 25 (7) : 108-110, 2005
- 66) 山本利春：特集『ストップ「体力低下」』, *希望ヶ丘* 104 : 4-5, 2005.
- 67) 井下佳織：空手道の専門的トレーニングーコーディネーション・トレーニングとしてのカラテブラジル体操&カラテキックドリル, *JKFan*, 30 (7) : 132-136, 2005.

●2006年度

〔研究論文〕

- 68) 山本利春, 笠原政志, 酒井洋紀, 石毛勇介, 眞鍋芳明, 太田千尋, 岩垣光洋, 松井健一, 久家暁子, 大塚俊介, 長谷川亮, 永井将史, 天野真志：学内トレーナーによる学内スポーツ医科学サポートシステム, *武道・スポーツ研究所年報第12号* : 135-141, 2007.
- 69) 笠原政志, 山本利春：肩関節傷害予防を目的とした柔軟性評価に関する研究, *武道・スポーツ科学研究所年報第12号* : 128-131, 2007.
- 70) 太田千尋, 山本利春, 橘肇：心拍数変動を用いたラグビートップリーグのシーズン中におけるコンディ

ションの評価, 武道・スポーツ科学研究所年報第12号: 132-134, 2007.

〔評論・記事〕

- 71) 佐藤洋二郎, 山本利春: 万が一のために! 救急法の心得-第1回 止血法を覚えよう-, Lifesaving, spring: 54-56, 2006.
- 72) 佐藤洋二郎, 山本利春: 万が一のために! 救急法の心得-第2回 RICE処置-, Lifesaving, summer: 54-57, 2006.
- 73) 佐藤洋二郎, 山本利春: 万が一のために! 救急法の心得-第3回 子供に対する救急法-, Lifesaving, autumn: 52-55, 2006.
- 74) 佐藤洋二郎, 山本利春: 万が一のために! 救急法の心得-第4回 三角巾の達人になろう-, Lifesaving, winter: 56-59, 2007.
- 75) 山本利春, 福田崇, 吉田早織, 河野徳良, 中村千秋: 大学におけるトレーナーズ・ルーム, WATS-up, 第4号, 2006.
- 76) 太田千尋: ベストコンディションで試合に臨むために科学的データを活用する, Training Journal, 28 (3): 31-34, 2006.
- 77) 山本利春: スポーツ傷害の予防とコンディショニング, コーチング・クリニック, 20 (7): 50-53, 2006.
- 78) 山本利春: スポーツ選手におけるアクアティックコンディショニングの活用, コーチング・クリニック, 21 (3): 2007.
- 79) 井下佳織, 山本利春: 連載「身体調整術入門」武道・スポーツ障害時の応急処置 その5 内科的疾病の応急処置, 月刊武道, 472: 64-68, 2006.
- 80) 笠原政志, 山本利春: 連載「身体調整術入門」新入生の傷害予防と運動機能チェック, 月刊武道, 473: 88-93, 2006.
- 81) 齋藤訓英, 山本利春: 連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その1 足関節捻挫, 月刊武道, 474: 86-91, 2006.
- 82) 岩垣光洋, 山本利春: 連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その2 膝の外傷, 月刊武道, 475: 70-75, 2006.
- 83) 中野江利子, 山本利春: 連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その3 膝の慢性的な痛み, 月刊武道, 476: 74-79, 2006.
- 84) 笠原政志, 山本利春: 連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その4 肩の慢性的な痛み, 月刊武道, 477: 72-78, 2006.
- 85) 太田千尋, 山本利春: 連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その5 肩関節の脱臼, 月刊武道, 478: 96-101, 2006.
- 86) 山本利春: 連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その8 大腿部肉離れ, 月刊武道, 481: 76-81, 2006.
- 87) 松井健一, 山本利春: 連載「身体調整術入門」ストレッチングの有効な活用法と予備知識, 月刊武道,

482 : 104-110, 2007.

- 88) 久家暁子, 山本利春: 連載「身体調整術入門」傷害予防のためのストレッチング実践編～下肢～, 月刊武道, 483 : 124-129, 2007.
- 89) 永井将史, 山本利春: 連載「身体調整術入門」傷害予防のためのストレッチング実践編～体幹～, 月刊武道, 484 : 88-93, 2007.
- 90) 山本利春: テーピングの正しい活用のための基礎知識, 臨床スポーツ医学, 23 (4) : 473-477, 2006.
- 91) 山本利春: NSCA ジャパンメッセージ, ストレングス&コンディショニング, 13 (4) : 3, 2006.
- 92) 山本利春: 垂直跳びのパフォーマンスと無酸素性パワーに対するプライオメトリックトレーニングと回復の効果 (監訳), ストレングス&コンディショニング, 13 (7) : 40-46, 2006.
- 93) 山本利春: カレッジフットボール選手のファンクショナルパフォーマンスを予測する身体特性 (監訳), ストレングス&コンディショニング, 13 (10) : 46-53, 2006.

〔著書等〕

- 94) 山本利春: 疲れたときは、からだを動かす！ーアクティブレストのすすめー, 岩波書店, 2006.
- 95) 山本利春: トレーナーサイドからみたアスレティックリハビリテーション, p6-11. 実践すぐに役立つアスレティックリハビリテーションマニュアル, 福林徹編集, 全日本病院出版会, 2006.
- 96) 山本利春: クライオマッサージ, p236-238, スポーツマッサージ, 福林徹編集, 文光堂, 2006.
- 97) 山本利春: スポーツ傷害の予防とコンディショニング, トレーニング指導者交流会DVD, S&Cプランニング社, 2006.

●2007年度

〔研究論文〕

- 98) 井下佳織, 豊嶋建広, 中野昭一, 大野誠: 空手道選手の急速減量による筋量および筋力の変化, 日本運動生理学雑誌, 6 (1) : 49-59, 2007.
- 99) 井下佳織, 豊嶋建広, 中野昭一, 大野誠: 空手道選手の短期急速減量における感情プロフィール検査と血液検査値の変化, 麗澤学際ジャーナル, 16 (1) : 1-9, 2008.
- 100) 太田千尋, 山本利春: コンタクトスポーツ後のアクアティックリカバリーの効果, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (3) : 225-230, 2007.
- 101) 松井健一, 山本利春: 入浴が疲労回復に及ぼす効果～入浴とシャワー浴の比較～, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (3) : 231-237, 2007.

〔評論・記事〕

- 102) 山本利春: スポーツ傷害の予防と自己管理の重要性, 保健の科学, 49 (2) : 84-87, 2007.
- 103) 笠原政志, 山本利春: 傷害予防のための運動機能評価, 保健の科学, 49 (2) : 93-98, 2007.
- 104) 太田千尋: 動きづくりを視野に入れた首のトレーニング, Training Journal, 29 (5) : 26-30, 2007.
- 105) 笠原政志: 柔軟性改善エクササイズ～棒を使ったストレッチング, Training Journal, 29 (12) : 22-25,

2007.

- 106) 山本利春：緊急時の対応を事前に計画する，Training Journal, 30 (2) : 16-17, 2008.
- 107) 松井健一：シャワーのみよりお風呂につかる，Training Journal, 30 (3) : 16-19, 2008.
- 108) 山本利春：筋力を強めるために一チューブ・エクササイズ，からだの科学増刊号：120-127, 2007.
- 109) 久家暁子，石垣直輝：筋力を強めるために一リコンディショニングエクササイズ，からだの科学増刊号：102-111, 2007.
- 110) 井下佳織，豊嶋建広：ボクシングエクササイズ，からだの科学増刊号：79-86, 2007.
- 111) 長谷川亮，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のためのストレッチング実践編～上肢～，月刊武道，485：106-112, 2007.
- 112) 大塚俊介，山本利春：連載「身体調整術入門」筋力トレーニングの有効な活用法と予備知識，月刊武道，486：112-118, 2007.
- 113) 岩垣光洋，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のための筋力トレーニング実践編～下肢～，月刊武道，487：94-99, 2007.
- 114) 井下佳織，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のための筋力トレーニング実践編～体幹～，月刊武道，488：88-93, 2007.
- 115) 加藤義明，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のための筋力トレーニング実践編～上肢～，月刊武道，489：82-87, 2007.
- 116) 天野真志，山本利春：連載「身体調整術入門」テーピングの有効な活用と予備知識，月刊武道，490：86-91, 2007.
- 117) 桃原春，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のためのテーピング実践編～足関節～，月刊武道，491：82-87, 2007.
- 118) 増岡大介，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のためのテーピング実践編～膝関節～，月刊武道，492：88-93, 2007.
- 119) 笠原政志，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のためのテーピング実践編～肩関節～，月刊武道，493：80-85, 2007.
- 120) 小清水貴子，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のためのアイシングの有効活用と予備知識，月刊武道，494：114-119, 2008.
- 121) 寺町巧平，山本利春：連載「身体調整術入門」水中トレーニングの有効活用と予備知識，月刊武道，495：132-138, 2008.
- 122) 井下佳織，山本利春：連載「身体調整術入門」正しい減量の仕方と予備知識～スポーツ選手の減量，月刊武道，496：86-91, 2008.
- 123) 笠原政志：身体コンディショニング，弓道日本第4号：61-65, 2007.
- 124) 笠原政志：身体コンディショニング，弓道日本第5号：68-74, 2008.
- 125) 山本利春：種目特性を踏まえたテーピングテクニクー陸上競技ー とくに跳躍の踏み切り動作に関連したテーピング，臨床スポーツ医学，25 (3) : 263-269, 2008.
- 126) 山本利春：アクアコンディショニングの有効性～特集にあたって～，Journal of TRAINING SCIENCE for

- Exercise and Sport, 19 (3) : 209-215, 2007.
- 127) 笠原政志：投球障害の観点からみた1流選手と2流選手の身体特性, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (1) : 97, 2007.
- 128) 山本利春：スポーツ現場における応急手当, スポーツのひろば, 472 : 5-15, 2007.
- 129) 山本利春：疲れたときこそからだを動かす「アクティブレスト」健康法, 毎日らいふ, 38 (9) : 70-73, 2007.
- 130) 山本利春：アクティブレストで疲れをOFF!, Bagel, 6 (1) : 51-55, 2008.

〔著書等〕

- 131) 山本利春：アスレティックトレーナーの任務と役割, p26-34. スポーツ現場における救急処置, p39. 教育的指導, p46. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト①「アスレティックトレーナーの役割」, 文光堂, 2007.
- 132) 山本利春, 井下佳織：一般青年, 成人を対象として（体力測定実施における留意点）, p81-86. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑤「検査・測定と評価」, 文光堂, 2007.
- 133) 山本利春：アクアコンディショニング, p264-271. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑥「予防とコンディショニング」, 文光堂, 2007.
- 134) 山本利春：競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラミング, p266-275. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑦「アスレティックリハビリテーション」, 文光堂, 2007.
- 135) 山本利春編集・執筆：救急処置の重要性, p2-3. 救急処置実施者の心得, p4. 救急処置の基本的留意点, p5-7. 運搬法（選手の移動）, p60-66. 心肺蘇生法, p67-82. 競技場面（競技種目, 競技場）を想定した救急体制の準備, p132-133. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑧「救急処置」, 文光堂, 2007.
- 136) 岩垣光洋, 山本利春：フィールド（専門体力）テスト, p289-294. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑥「予防とコンディショニング」, 文光堂, 2007.
- 137) 笠原政志, 山本利春：救急体制の重要性と計画, p117-120. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑧「救急処置」, 文光堂, 2007.
- 138) 太田千尋, 山本利春：事故発生時のフローチャート, p121-126. 各種救急用器材および用品に関する知識とその利用法, p127-131. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑧「救急処置」, 文光堂, 2007.
- 139) 山本利春編集・執筆：健康エクササイズ, 日本評論社, 2007.
- 140) 山本利春, 外園隆監訳：アスレティックトレーナーガイドブック, NAP, 2007.
- 141) 山本利春：第4章 からだづくりのメンテナンス, p161-186. スポーツ選手のためのからだづくりの基礎知識, 小林敬和監著, 山海堂, 2007.

【共同】

●2003年度

〔研究論文〕

- 142) 成澤三雄, 湊久美子, 小林啓三, 刈谷文彦, 山本利春, 岩井美樹, 湯田一弘, 百武憲一: 国際武道大学生の栄養摂取の状況と食生活改善に関する研究, 武道・スポーツ科学研究所年報第9号: 1-9, 2003.
- 143) 小林啓三, 山本利春, 蒔田実, 林淳吉, 金榮學, 李根一, 金起弘, 菅原洋輔, 井上哲朗, 若山英央, 井島章, 丸橋利夫, 岩切公治, 小西由里子: 武道・スポーツ科学の観点からみた国際比較一日・韓大学武道・スポーツ選手のスポーツ傷害の実態 その1. 柔道および剣道選手を対象に一, 武道・スポーツ科学研究所年報第9号: 157-169, 2003.
- 144) 蟹沢泉, 山本利春, 小西由里子, 有馬三郎: 腰椎分離症の既往を有する大学スポーツ選手のスポーツ活動状況, 日本臨床スポーツ医学会誌, 11 (2) : 285-289, 2003.
- 145) Tatehiro TOYOSHIMA, Kaori INOSHITA, Tomoho ISHII, Shoichi NAKANO, Takashi Ito : Changes of Intracellular Water and Extracellular Water in the Whole Body and the Active Thigh Muscles Through Maximal Exercise, Advances in Exercise and Sports Physiology, 9 (1) : 1-6, 2003.
- 146) 豊嶋建広, 井下佳織, 上田大, 中野昭一: 空手道組手試合の運動強度に関して一酸素摂取量, 血中乳酸濃度および移動速度から一, 武道学研究, 36 (1) : 31-38, 2003.
- 147) 豊嶋建広, 井下佳織, 大野誠, 中野昭一: 空手道選手の急速減量による体水分, 身体組成, および運動機能の変化, 日本運動生理学雑誌, 10 (2) : 29-42, 2003.
- 148) 成澤三雄, 湊久美子, 小林啓三, 刈谷文彦, 山本利春, 岩井美樹, 湯田一弘, 百武憲一: 国際武道大学生の栄養摂取の状況と食生活改善に関する研究, 武道・スポーツ科学研究所年報第9号: 1-9, 2004.
- 149) 伊藤衛, 山本利春: 脚筋力, 柔軟性及び筋力に対する超高純度半導体ゲルマニウム粒の影響, 昭和大学保健医療学雑誌1: 37-45, 2004.

〔評論・記事〕

- 150) 小西由里子, 山本利春, 佐藤哲守, 菅原洋輔, 小粥智浩: 全日本なぎなた連盟におけるトレーナーサポート, トレーニング科学, 15 (1) : 35-38, 2003.

〔著書等〕

- 151) 小林敬和編著, 山本利春共著: ボディバランスを獲得するスタビライゼーション, 山海堂, 2003.
- 152) 佐藤進, 上田大, 鈴木麻衣子, 豊嶋建広, 井下佳織, 金児英敏, 山本利春監修: 空手道一貫指導マニュアル, 神奈川県空手道連盟, 2003.

●2004年度

〔研究論文〕

- 153) 菅原洋輔, 山本利春, 小林啓三: 日本および韓国の剣道選手における四肢筋量に関する研究, 久留米大学健康・スポーツ科学センター研究紀要第11巻: 33-37, 2004.

- 154) 片平誠人, 山本利春: 冷水浴・温水浴・交代浴が疲労した握力の回復過程に及ぼす影響, 福岡教育大学紀要 54 (5) : 33-38, 2004.
- 155) 伊藤衛, 山本利春: レクリエーション・スポーツの実施状況と主観的運動強度に関する検討, 昭和大学保健医療学雑誌 2 : 41-50, 2004.
- 156) 松井完太郎, 蒔田実, 柏崎克彦, 高見令英, 木村寿一, 阿部哲史, 井下佳織: 海外における障害者武道普及の可能性 (第1報), 武道・スポーツ科学研究年報第9号 : 95-106, 2004.
- 157) 成澤三雄, 湊久美子, 小林啓三, 刈谷文彦, 山本利春, 岩井美樹, 湯田一弘, 百武憲一, 徳永文利, 柏崎克彦: 国際武道大学生の栄養摂取の現状と食生活改善に関する研究, 武道・スポーツ科学研究所年報第10号 : 1-8, 2005.
- 158) 谷口有子, 小西由里子, 井上哲朗, 酒井洋紀, 北湯口純, 山本利春, 清水宜雄, 安ヶ平浩, 成澤三雄, 篠田基行, 見波静, 蟹沢泉, 若山英央, 増尾善久, 永島哲, 萩野アサ子, 渡辺聡子, 篠宮寛敬, 関智恵子, 魚地光夫: 地域における健康・体力づくりの企画と実践・成果, 武道・スポーツ科学研究所年報第10号 : 113-133, 2005.
- 159) 小林啓三, 山本利春, 蒔田実, 林淳吉, 金榮学, 李根一, 金起弘, 丸橋利夫, 小西由里子, 岩切公治, 岩井美樹, 湯田一弘, 百武憲一, 西林和彦, 菅原洋輔, 岩垣光洋, 笠原政志, 太田千尋: 武道・スポーツ科学の観点からみた国際比較ー日・韓大学武道・スポーツ選手のスポーツ傷害の実態, その2 (野球およびサッカー選手を対象に)ー, 武道・スポーツ科学研究所年報第10号 : 167-175, 2005.
- 160) 小西由里子, 太田千尋, 宮崎善行, 河谷彰子, 表倫成, 高橋健一, 山本利春, 安ヶ平浩: 大学ラグビー選手におけるコンディショニング・アプローチの効果〜タラソテラピーを利用した積極的休養のタイミングは試合翌日より翌々日か?~, 武道・スポーツ科学研究所年報第10号 : 221-226, 2005.
- 161) 松井完太郎, 蒔田実, 柏崎克彦, 高見令英, 木村寿一, 阿部哲史, 井下佳織: 海外における障害者武道普及の可能性 (第2報), 武道・スポーツ科学研究年報第10号 : 103-111, 2005.

〔著書等〕

- 162) 伊藤マモル著, 山本利春監修: パートナーストレッチング (スポーツ編), 山海堂, 2004.
- 163) 伊藤マモル著, 山本利春監修: パートナーストレッチング (健康づくり編), 山海堂, 2004.

●2005年度

〔研究論文〕

- 164) 片平誠人, 山本利春: 異なる時間配分の交代浴が疲労した握力の回復に及ぼす影響, 福岡教育大学紀要, 第55号 (5) : 31-34, 2006.
- 165) 谷口有子, 小西由里子, 井上哲朗, 酒井洋紀, 山本利春, 清水宜雄, 安ヶ平浩, 成澤三雄, 篠田基行, 北湯口純, 見浪静, 蟹沢泉, 若山英央, 増尾善久, 永島哲, 鶴岡孝一, 萩野アサ子, 渡辺聡子, 篠宮寛敬, 鈴木暁夫, 関智恵子, 魚地光夫, 西村理恵子: 地域における健康・体力づくりの企画と実践・成果, 武道・スポーツ研究所年報, 第11号 : 101-119, 2006.
- 166) 成澤三雄, 湊久美子, 小林啓三, 刈谷文彦, 山本利春, 樗澤隆治, 石井謙輔, 宮腰浩一, 越野忠則, 矢

崎利加, 岩井美樹, 湯田一弘, 百武憲一, 徳永文利: 国際武道大学学生の栄養摂取の現状と食生活改善に関する研究, 武道・スポーツ研究所年報第11号: 1-8, 2006.

- 167) 小林啓三, 山本利春, 林淳吉, 小西由里子, 李根一, 曹宰赫, 金正洙, 菅原洋輔, 岩垣光洋, 笠原政志, 太田千尋: 武道・スポーツ科学の観点からみた国際比較～日韓両国の傷害発生状況の違いを健康観などの違いから検討する～, 武道・スポーツ科学研究所年報, 第11号: 147-163, 2006.
- 168) Tatehiro TOYOSHIMA, Kaori INOSHITA, Tomoho ISHII, Shoichi NAKANO, Takashi Ito: Relation between Body Composition and Physical Athletic Performance of Long Distance Relay Runners Produced by a Four Week Weight Loss Program, 体力科学, 54 (1): 87-98, 2005.
- 169) 篠岳瑠, 韓一栄, 井下佳織, 齊藤京子, 大野誠: ライフセーバーの体力特性および模擬救助作業に関する研究, 日本運動生理学雑誌, 12 (2): 75-84, 2005.
- 170) 豊嶋建広, 井下佳織, 藤川 陽一, 田中健吾, 大津玲滋, 小野沢弘史, 太田裕香: 動体視力トレーニングが反応時間に及ぼす影響, 平成17年度「あすのまち・三鷹」実証実験プロジェクト eビジョントレーニングプロジェクト, 動体視力トレーニングによる中高年世代の健康促進サポート報告書: 2005.

〔評論・記事〕

- 171) 宮地正典, 山本利春: 自然資源を活用した健康づくり, 保健の科学, 47 (6): 396-400, 2005.
- 172) 酒井洋紀, 笠原政志: 下肢のスポーツ障害とリハビリテーション3—ジャンパー膝—, Journal of CLINICAL REHABILITATION, 14 (3), 270-274, 2005.

●2006年度

〔研究論文〕

- 173) 酒井洋紀, 山本利春, 笠原政志, 太田千尋, 岩垣光洋, 松井健一, 久家暁子, 大塚俊介, 永井将史, 天野真志: スポーツ傷害予防を目的とした運動機能評価の検討, 武道・スポーツ研究所年報第12号: 127-134, 2007.
- 174) 宮腰浩一, 林淳吉, 山本利春, 小林啓三, 笠原政志, 長谷川亮, 永井将史, 天野真志, 松井健一, 久家暁子, 大塚俊介, 矢崎利加, 石井兼輔, 越野忠則, 樗澤隆治, 井下佳織, 曹宰赫, 金正洙, 金宗圭: 日・韓大学柔道選手における体力比較, 武道・スポーツ研究所年報第12号: 113-120, 2007.
- 175) 谷口有子, 小西由里子, 井上哲朗, 酒井洋紀, 山本利春, 成澤三雄, 見波静, 北湯口純, 増尾善久, 鶴岡孝一, 荻野アサ子, 渡辺聡子, 鈴木暁夫, 魚地光夫, 西村理恵子: 地域における健康・体力づくりの企画と実践・成果, 武道・スポーツ研究所年報第12号: 177-186, 2007.
- 176) 松井完太郎, 蒔田実, 柏崎克彦, 高見令英, 木村寿一, 阿部哲史, 井下佳織: 海外における障害者武道普及の可能性 (第3報), 武道・スポーツ科学研究所年報第11号: 103-111, 2006.

〔評論・記事〕

- 177) 宮地正典, 吉岡哲, 山本利春: 温浴とコンディショニング, 体育の科学, 56 (12): 951-956, 2006.
- 178) 菅原洋輔, 山本利春: 連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その6 アキレス腱断裂, 月

刊武道, 479 : 92-97, 2006.

- 179) 金成仙太郎, 山本利春: 連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その7 腰痛, 月刊武道, 480 : 80-85, 2006.
- 180) 浜崎鈴子, 井下佳織: スウェーデンノルボッテン県障害者武道協会主催2005年度春合宿指導報告, 武道学研究, 39 (1) : 35-44, 2006.

〔著書等〕

- 181) 伊藤マモル (著), 山本利春 (監修) : もっと伸びる! ストレッチング, 山海堂, 2006.
- 182) 松井完太郎, 井下佳織: The New Japan 障害者武道講習会 DVD, 国士舘大学武徳徳育研究所, 平成18年度「国土研究会」. 2006.

●2007年度

〔研究論文〕

- 183) 石毛勇介, 宮腰浩一, 丸橋利夫, 井上哲朗, 立木幸敏, 井下佳織, 小西由里子, 木村恭子, 黒川道子, 松尾牧則, 井上弘, 黒田敦子: 道におけるスポーツ科学研究に関する調査、および、その活用を目的としたデータベース構築の検討, 武道・スポーツ科学研究所年報第12号 : 53-68, 2007.
- 184) 松井完太郎, 高見令英, 丸橋利夫, 木村寿一, 矢崎利加, 井下佳織, アレクサンダー・ベネット, 阿部哲史, マイク・ウオール, ポントス・ジョハンソン: 障害者への武道指導法確立のための事例調査研究, 武道・スポーツ科学研究所年報第12号 : 121-126, 2007.
- 185) 片平誠人, 山本利春: 交代浴が筋疲労の回復に及ぼす効果, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (3) : 239-246, 2007.
- 186) Yuumi Inagaki, Tsutomu Komine, Toshiharu Yamamoto : The role of lifesaving near a waterside, The Book of Proceedings of the 1st International Scientific Conference of Aquatic Space Activities : 247-252, 2008.
- 187) 大東亜衣, 山本利春, 瀬戸口芳正, 大塚俊介: Lリーグ所属女子サッカー選手におけるスポーツ傷害の対応に関する実態調査, 臨床スポーツ医学, 25 (1), 73-76, 2008.
- 188) 佐藤友一, 眞鍋芳明, 櫻井健一, 山本利春, 岩壁達男: 両側性トレーニングと比較した一側性トレーニングにおける力学的負荷特性~疾走能力の向上に着目して~, 陸上競技研究, 72 (1), 32-39, 2008.

〔著書等〕

- 189) 小峯力, 山本利春, 中川儀英, 鍛冶有登 監修・執筆: 心肺蘇生法教本, 日本ライフセービング協会編, 大修館書店, 2007.
- 190) 菅原洋輔, 山本利春: 第7章運動と医学 7-1救急処置法, p160-175. 7-2スポーツ選手の整形外科的傷害とその予防, p176-185. トレーニング指導者テキスト理論編, 日本トレーニング指導者協会編著, ベースボールマガジン社, 2008.

学会・研究会発表

●2003年度

- 1) Yamamoto T : 「Relationship between hamstring strains and legs muscle strength」 International Symposium on “HUMAN & CULTURE” Focus on Sports, Environments and Philosophy, Yong In University, 2003. 5.
- 2) 笠原政志, 山本利春 : 「アクティブレストにおけるストレッチングとアイシングの併用及び順序が疲労回復効果に与える影響」第58回日本体力医学会大会, 静岡, 2003. 9.
- 3) 太田千尋, 山本利春 : 「高校生を対象とした整形外科的メディカルチェックの追跡調査～スポーツ傷害への予防対策を検討～」第58回日本体力医学会大会, 静岡, 2003. 9.
- 4) 北崎雅代, 山本利春 : 「競技会におけるトレーナーステーション活動とトレーナー教育」NSCA ジャパンカンファレンス, 早稲田大学, 2003. 11.
- 5) 岩垣光洋, 山本利春 : 「方向転換を伴う走能力に影響を与える因子」NSCA ジャパンカンファレンス, 早稲田大学, 2003. 11.
- 6) 笠原政志, 山本利春, 徳永文利, 古賀美那子 : 「競技レベルの差異からみた女子バレーボール選手の体力特性」NSCA ジャパンカンファレンス, 東京, 2003. 11.
- 7) 太田千尋, 山本利春 : 「エリートサッカー選手とエリートラグビー選手の体力からみた競技特性の検討」NSCA ジャパンカンファレンス, 早稲田大学, 2003. 11.
- 8) 佐藤洋二郎, 山本利春 : 「激運動後に行う心肺蘇生法の技術に関する研究～ガイドライン2000による技術改訂が及ぼす影響～」NSCA ジャパンカンファレンス, 早稲田大学, 2003. 11.
- 9) 太田千尋, 山本利春 : 「高校生を対象とした整形外科的メディカルチェックの追跡調査～スポーツ傷害予防対策へのアプローチ～」第34回千葉スポーツ医学研究会, 千葉, 2003. 1.
- 10) 井下佳織 : 「空手道競技における医科学サポート」第4回日本武道学会空手道専門分科会・空手道研究会ワークショップ, 千葉, 2003.
- 11) Kaori INOSHITA, Seika KAMOHARA, Sanae NAKAJIMA, Masaru NAKANO, Yoshikazu KAWANISHI, Makoto OHNO : 「Acute effects of a single period of exercise on the urinary excretion of 8-hydroxy-deoxyguanosine in humans」8 Annual Congress European College of Sport Science, Austria, 2003.
- 12) 井下佳織, 豊嶋建広, 道原伸司, 中野昭一, 大野誠 : 「空手道選手の急速減量時における筋力と筋断面積の関係」日本武道学会第36回大会, 宮城, 2003.

●2004年度

- 13) 岩垣光洋, 山本利春, 成澤三雄 : 「多方向への方向転換を伴う疾走能力に方向転換時の床反力が及ぼす影響」第59回日本体力医学会大会, 埼玉, 2004. 9.
- 14) 太田千尋, 山本利春, 赤木順子, 齊藤訓英 : 「足関節テーピングが運動能力に及ぼす影響」第59回日本体力医学会大会, 埼玉, 2004. 9.
- 15) 岩垣光洋, 山本利春, 成澤三雄 : 「多方向への方向転換を伴う疾走能力に下肢筋出力が及ぼす影響」日本体育学会第55回大会, 長野, 2004. 9.
- 16) 加藤義明, 成澤三雄, 山本利春 : 「成長期における上肢の筋柔軟性と傷害との関連性に関する研究」

- 第59回日本体力医学会大会, 埼玉, 2004. 9.
- 17) 笠原政志, 山本利春: 「スタビリティシステムを用いた各種スポーツ選手における動的平衡機能」第59回日本体力医学会大会, 埼玉, 2004. 9.
 - 18) 笠原政志, 山本利春: 「投球障害スクリーニングのための肩関節可動域簡易テストの意義～指椎間距離測定の有効性～」NSCA ジャパンカンファレンス, 東京, 2004. 12.
 - 19) 山本利春, 笠原政志, 矢後和夫, 岡田亨, 橋川拓史, 金子保敏: 「千葉県ジュニア選手医科学サポートシステム」第38回千葉スポーツ医学研究会, 千葉, 2005. 1.
 - 20) 岩垣光洋, 山本利春, 中野江利子: 「中学校陸上競技大会におけるトレーナーステーション活動報告」第38回千葉スポーツ医学研究会, 千葉, 2005. 1.
 - 21) 笠原政志, 山本利春, 矢後和夫, 岡田亨, 橋川拓史, 金子保敏: 「千葉県ジュニア選抜選手におけるコンディショニングの必要性～スポーツ傷害相談の結果から～」第38回千葉スポーツ医学研究会, 千葉, 2005. 1.
 - 22) 岩垣光洋, 山本利春, 中野江里子: 「中学校陸上競技大会におけるトレーナーステーション活動報告」第38回千葉スポーツ医学研究会, 千葉, 2005. 1.
 - 23) 太田千尋, 山本利春: 「高校生対象の整形外科的メディカルチェックの追跡調査～スポーツ傷害予防へのアプローチ～」第38回千葉スポーツ医学研究会, 千葉, 2005. 1.
 - 24) 井下佳織, 豊嶋建広, 道原伸司, 中野昭一, 大野誠: 「空手道選手の急速減量一筋力および大腿部筋断面積の変化一」第14回東京臨床肥満研究会, 東京, 2004.
 - 25) 井下佳織, 豊嶋建広, 道原伸司, 中野昭一, 大野誠: 「空手道選手の急速減量(2)一大腿部筋量と筋力の変化一」日本武道学会第37回大会, 愛知, 2004.

●2005年度

- 26) 笠原政志, 山本利春: 「投球障害予防を目的とした現場指導の実践報告」第2回肩の運動機能研究会, 千葉, 2005. 9.
- 27) 笠原政志, 山本利春: 「ストレッチングが筋萎縮に及ぼす効果」第60回日本体力医学会大会発表, 岡山, 2005. 9.
- 28) 齊藤訓英, 太田千尋, 山本利春, 酒井洋紀: 「足関節内反捻挫における客観的な関節不安定性の評価と主観的な不安定感との関連性に関する研究」第60回日本体力医学会大会, 岡山, 2005. 9.
- 29) 大塚俊介, 山本利春, 小西由里子, 見波静: 「立ち上がりテストを用いた下肢筋持久力評価法としての検討」第60回日本体力医学会, 岡山, 2005. 9.
- 30) 岩垣光洋, 石毛勇介, 山本利春, 長谷川裕: 「リニアトランスジューサー式パワー測定装置における妥当性の検討」日本体育学会第56回大会, 筑波大学, 2005. 11.
- 31) 笠原政志, 山本利春: 「肩関節可動域簡易テストの意義第2報柔軟性改善の点からみた指椎間距離測定の有効性」NSCA ジャパンカンファレンス, 埼玉, 2005. 12.
- 32) 井下佳織, 浜崎鈴子, 豊嶋建広, 松井完太郎: 「空手道における障害者を対象とした段級位審査一スウェーデンノルボッテン県における障害者武道協会の合宿および昇級審査を例に一」日本武道学会第38

回大会, 奈良, 2005.

●2006年度

- 33) 笠原政志, 山本利春: 「肩関節の柔軟性における簡便な柔軟性評価法の検討ー指椎間距離の有効性ー」第32回日本整形外科スポーツ医学学会, 沖縄, 2006. 6.
- 34) 大塚俊介, 大東亜衣, 山本利春: 「Lリーグ所属女子サッカー選手における 傷害に関する実態調査」第137回日本体力医学会 関東地方会, 千葉, 2006. 7.
- 35) 久家暁子, 山本利春, 笠原政志: 「高校生を対象とした整形外科的メディカルチェックの有効性第2報ー4年間の追跡調査の結果からー」第137回日本体力医学会関東地方会, 千葉, 2006. 7.
- 36) 笠原政志, 山本利春, 小西由里子: 「国際武道大学リコンディショニング室におけるスポーツ医科学サポート活動報告」第61回日本体力医学会大会, 兵庫, 2006. 9.
- 37) 大塚俊介, 山本利春: 「サッカー選手における方向転換を伴う間欠的走運動能力に及ぼす体力要素の検討」第61回日本体力医学会, 兵庫, 2006. 9.
- 38) 松井健一, 山本利春, 林淳吉: 「疲労回復のためのコンディショニング方法の検討ー入浴とシャワー浴の比較ー」第61回日本体力医学会大会, 兵庫, 2006. 9.
- 39) 久家暁子, 重田舞, 井下佳織, 山本利春: 「大学柔道選手における減量方法の実態調査」第61回日本体力医学会, 兵庫, 2006. 9.
- 40) 長谷川亮, 山本利春, 笠原政志: 「インニング間におけるアイシングの有効性」第61回日本体力医学会大会, 兵庫, 2006. 9.
- 41) 笠原政志, 山本利春, 酒井洋紀: 「肩関節の柔軟性における簡便な評価法の検討 指椎間距離測定の有効性」第32回日本整形外科スポーツ医学学会, 沖縄, 2006. 6.
- 42) 久家暁子, 太田千尋, 山本利春, 笠原政志: 「高校生を対象とした傷害予防のためのメディカルチェックの有効性~第2報 4年4期の調査結果から~」第137回日本体力医学会関東地方会, 千葉, 2006. 7.
- 43) 笠原政志, 山本利春, 長谷川亮: 「180°ルールの有効性」第3回肩の運動機能研究会, 東京, 2006. 10.
- 44) 山本利春, 太田千尋, 笠原政志, 佐藤政宏, 阿部慎子, 外園隆, 酒井洋紀: 「デニムバンテージを用いた足関節テーピングの有効性の検討ー簡便性と機能性を重視した新素材を用いたテーピングの効果ー」第17回日本臨床スポーツ医学会学会, 新潟, 2006. 11.
- 45) 笠原政志, 山本利春, 酒井洋紀: 「簡便な肩関節の柔軟性評価として用いる指椎間距離測定の有効性ー体育大学生における指椎間距離測定の結果からー」第17回日本臨床スポーツ医学会学会, 新潟, 2006. 11.
- 46) 大塚俊介, 山本利春: 「「Yo-Yo Intermittent Recovery Test」を用いたフィジカルコンディショニングの評価」第3回日本フットボール学会, 東京, 2006. 12.
- 47) Masashi Kasahara, Toshiharu Yamamoto, Yuriko Konishi: 「A practical report on trainer education through sports medicine and science support activities in the sports field」World Federation of Athletic Training and Therapy World Congress, Tokyo, 2007. 1.
- 48) 太田千尋, 山本利春, 橋肇: 「ラグビートップリーグのシーズン中におけるコンディションの評価」

第3回日本フットボール学会, 埼玉, 2006. 1.

- 49) 井下佳織, 松井完太郎: 「障害者への武道普及」第35回千葉スポーツ医学研究会, 千葉, 2006.

●2007年度

- 50) 笠原政志, 松浦正隆, 山本利春, 酒井洋紀: 「投球イニング間のアイシングが肩関節に及ぼす影響」第32回日本整形外科スポーツ医学学術集会, 札幌, 2007. 6.
- 51) 笠原政志, 山本利春: 「肩関節の簡便な柔軟性測定法の有効性～指椎間距離測定を用いて～」第61回日本体力医学会大会, 秋田, 2007. 9.
- 52) 久家暁子, 山本利春, 小林啓三: 「月経随伴症状に対するセルフケア行動の実態調査 ～対処方法の有効性に着目して～」第62回日本体力医学会大会, 秋田, 2007. 9.
- 53) 松井健一, 山本利春: 「入浴とシャワー浴の実施が疲労回復に及ぼす影響 ～入浴とシャワー浴における生理的応答～」第62回日本体力医学会大会, 秋田, 2007. 9.
- 54) 天野真志, 山本利春, 笠原政志, 永井将史, 小峯力: 「ライフセービング競技大会におけるトレーナーステーション利用者からみた傷害の実態」第62回日本体力医学会大会, 秋田, 2007. 9.
- 55) 久家暁子, 山本利春, 小林啓三: 「女性競技選手の月経随伴症状に関する実態調査」第58回日本体育学会大会, 神戸, 2007. 9.
- 56) 笠原政志, 山本利春: 「追跡調査からみた180°の法則の有効性」第4回肩の運動機能研究会, 栃木, 2007. 10.
- 57) 笠原政志, 山本利春: 「各競技別の肩関節の柔軟性特性」第18回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 大分, 2007. 11.
- 58) 井下佳織, 豊嶋建広, 松井完太郎, 中野昭一, 大野誠: 「男子空手道選手のウエイトコントロールによる栄養摂取状況, 身体組成および運動機能の変化」日本武道学会第40回大会, 東京, 2007.

[共同]

●2003年度

- 59) 伊藤衛, 山本利春: 「超高純度ゲルマニウム粒が脚の筋力及び柔軟性に及ぼす影響」第58回日本体力医学会, 静岡, 2003. 9.
- 60) 片平誠人, 山本利春: 「異なる時間の冷水浴が握力における作業能力の回復過程に及ぼす影響」第58回日本体力医学会, 静岡, 2003. 9.
- 61) 関賢一, 祢津雅彦, 山本利春, 伊藤衛, 村永信吾, 若狭利幸, 鈴木二三彦: 「15秒上体起こしテストの妥当性について」NSCA ジャパンカンファレンス, 早稲田大学, 2003. 11.
- 62) 下条厚治, 祢津雅彦, 明石渡海男, 山本利春: 「V1リーグ男子バレーボールチームにおける体力測定とストレングス&コンディショニング」NSCA ジャパンカンファレンス, 早稲田大学, 2003. 11.
- 63) 金成仙太郎, 祢津雅彦, 山本利春, 村永信吾, 若狭利幸, 鈴木二三彦, 伊藤衛: 「簡易体力テストを用いた健康づくり指導の試み」NSCA ジャパンカンファレンス, 早稲田大学, 2003. 11.
- 64) 森克昭, 豊嶋建広, 井下佳織, 生月誠: 「剣道の正面打ちに及ぼすイメージトレーニングの効果—理想

と現実のずれを指標として」日本武道学会第36回大会，宮城，2003.

●2004年度

- 65) 伊藤衛，山本利春：「超高純度ゲルマニウムが上腕運動能力に及ぼす効果」第59回日本体力医学会大会，埼玉，2004. 9.
- 66) 片平誠人，山本利春：「交代浴における時間配分の違いが疲労した握力の回復過程に及ぼす影響」第59回日本体力医学会大会，埼玉，2004. 9.
- 67) 伊藤マモル，吉富賢一，河本悦子，坪井友里，川村久洋，山本利春：「超高純度半導体ゲルマニウムが上腕二頭筋の筋持久力に及ぼす効果」第7回日本補完代替医療学会学術集会，石川，2004. 10.
- 68) 河田絹一郎，小林規，山本利春：「スキー競技選手における傷害の特徴および受傷後のRICE処置の実施状況」北海道体育学会研究大会，札幌，2004. 12.
- 69) 豊嶋建広，井下佳織，須田和也，道原伸司，大野誠，中野昭一，伊藤孝：「空手道選手の急速減量（1）－血液性状と心理的状況の変化－」日本武道学会第37回大会，愛知，2004.

●2005年度

- 70) 片平誠人，山本利春：「筋の疲労回復を目的とした交代浴における実施方法の検討」第60回日本体力医学会大会，岡山，2005. 9.
- 71) 伊藤マモル，臼井永男，吉富賢一，山本利春：「超高純度半導体無機ゲルマニウムと運動機能の研究－第3報：重心動揺安定域に及ぼす影響－」第60回日本体力医学会大会，岡山，2005. 9.
- 72) 伊藤マモル，臼井永男，吉富賢一，河本悦子，山本利春：「立位時の平行機能に及ぼす超高純度半導体無機ゲルマニウムの影響」第8回日本補完代替医療学会，東京，2005. 11.
- 73) 豊嶋建広，井下佳織，藤川陽一，森克昭，小野沢弘史，中野昭一，伊藤孝：「格闘技における動体視力」日本武道学会第38回大会，奈良，2005.

●2006年度

- 74) 緒方博紀，山本利春，林淳吉：「ウォーミングアップ時のストレッチングの方法がパフォーマンスに及ぼす影響」第137回日本体力医学会関東地方会，千葉，2006. 7.
- 75) 豊嶋建広，井下佳織，藤川陽一，森克昭，小野沢弘史，中野昭一，伊藤孝，横山慶一：「格闘技における動体視力（2）」日本武道学会第39回大会，東京，2006.

●2007年度

- 76) Yuumi Inagaki, Tsutomu Komine, Toshiharu Yamamoto：「The role of lifesaving near a waterside」第1回アークアティックススポーツ国際会議，茨城，2008. 3.
- 77) 熊谷知昭，山本利春，矢後和夫，橋川拓史，岡田亨，中島幸則，笠原政志，森川嗣夫：「千葉県民体育大会サッカー競技におけるトレーナーステーション活動報告～千葉国体医科学ステーション実現に向けて～」第37回千葉スポーツ医科学研究会，千葉，2008. 3.

- 78) 豊嶋建広, 井下佳織, 森克昭, 中野昭一, 大野誠: 「女子空手道選手のウエイトコントロールによる栄養摂取状況, 身体組成および運動機能の変化」日本武道学会第40回大会, 東京, 2007.
- 79) 松井完太郎, 高見令英, 丸橋利夫, 木村寿一, 矢崎利加, 井下佳織, アレックス・ベネット: 「障害者武道指導情報共有化の無中心的拡大可能性 インターネット上における動画情報の共有化」日本武道学会第40回大会, 東京, 2007.

テーマ別にみた論文・記事・著書・学会抄録

○：研究論文，□：評論記事，△：著書等，※：学会抄録

〔アイシング〕

- ※ 片平誠人，山本利春：異なる時間の冷水浴が握力における作業能力の回復過程に及ぼす影響，体力科学，52（6）：988，2003.
- 山本利春：普及したアイシングとその注意点～現場での確認事項，Training Journal，25（8）：12-16，2003.
- ※ 長谷川亮，山本利春，笠原政志：投球間のアイシングが肩関節の機能回復に及ぼす影響，体力科学，55（6）：876，2006.
- ※ 笠原政志，松浦正隆，山本利春，酒井洋紀：投球イニング間の冷却がその後の投球および投球終了後の肩関節に及ぼす影響，日本整形外科スポーツ医学会雑誌，27（1）：69，2007.
- 小清水貴子，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のためのアイシングの有効活用と予備知識，月刊武道，494：114-119，2008.

〔ストレッチング〕

- △ 山本利春：11章ストレッチングと柔軟性トレーニング，p91-99. 20章アスレティックリハビリテーション，p182-192. ストレングス&コンディショニングⅠ 理論編，NSCA ジャパン編集，大修館書店，2003.
- △ 山本利春：5章ストレッチングと柔軟性トレーニング，p136-137. 5章-1スタティック・ストレッチング，p138-152. ストレングス&コンディショニングⅡ エクササイズ編，NSCA ジャパン編集，大修館書店，2003.
- △ 伊藤マモル著，山本利春監修：パートナーストレッチング（スポーツ編），山海堂，2004.
- △ 伊藤マモル著，山本利春監修：パートナーストレッチング（健康づくり編），山海堂，2004.
- ※ 笠原政志，山本利春：ストレッチングが筋萎縮に及ぼす効果，体力科学，54（6）：457，2005.
- 笠原政志，山本利春：ストレッチングが筋量・筋力に及ぼす効果，体育の科学，55（6）：37-40，2005.
- 山本利春：特別企画「ストレッチング」，からだの科学，245：23，2005.
- 笠原政志，山本利春：ストレッチングと筋萎縮の抑制，からだの科学，245：37-40，2005.
- 山本利春，太田千尋：アクアストレッチング，からだの科学，245：68-73，2005.
- 松井健一，山本利春：連載「身体調整術入門」ストレッチングの有効な活用と予備知識，月刊武道，482：104-110，2007.
- 久家暁子，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のためのストレッチング実践編～下肢～，月刊武道，483：124-129，2007.
- 永井将史，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のためのストレッチング実践編～体幹～，月刊武道，484：88-93，2007.
- 長谷川亮，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のためのストレッチング実践編～上肢～，月刊武道，485：106-112，2007.
- △ 伊藤マモル（著），山本利春（監修）：もっと伸びる！ストレッチング，山海堂，2006.

- 笠原政志：柔軟性改善エクササイズ～棒を使ったストレッチング，*Training Journal*，29（12）：22-25，2007.

〔測定と評価〕

- 笠原政志，山本利春：競技レベルの異なる女子バレーボール選手の体力－Vリーグ社会人チームと関東2部リーグ大学生チームを対象として－，*武道・スポーツ科学研究所年報*第9号：294-296，2003.
- 太田千尋，山本利春：エリートサッカー選手とラグビー選手の体力－競技特性に共通点の多い球技種目の比較から－，*武道・スポーツ科学研究所年報*第9号：297-301，2003.
- 菅原洋輔，山本利春，小林啓三：日本および韓国の剣道選手における四肢筋量に関する研究，*久留米大学健康・スポーツ科学センター研究紀要*第11巻：33-37，2003.
- ※ 太田千尋，山本利春：高校生を対象とした整形外科的メディカルチェックの追跡調査～スポーツ傷害への予防対策を検討～，*体力科学*，52（6）：971，2003.
- 山本利春：フィジカルチェック 簡単にできる体力測定と評価の仕方，*陸上競技マガジン*，53（4）：154-155，2003.
- 山本利春：教育機関における Medical Check，*WATS-up*，第2号：8-10，2003.
- 太田千尋：体力測定的重要性を見直そう，*ラグビーマガジン*，32（10）：108-109，2003.
- 笠原政志，山本利春：スタビリティシステムを用いた各種スポーツ選手の平衡機能，*武道・スポーツ科学研究所年報*第10号：269-272，2005.
- 菅原洋輔，山本利春，小林啓三：日本および韓国の剣道選手における四肢筋量に関する研究，*久留米大学健康・スポーツ科学センター研究紀要*第11巻：33-37，2004.
- ※ 笠原政志，山本利春：スタビリティシステムを用いた各種スポーツ選手における動的平衡機能，*体力科学*，53（6）：653，2004.
- 山本利春：体力の測定・評価の留意点，*理学療法*22（1），14-20，2005.
- 山本利春，笠原政志，前河洋一，久家暁子：陸上選手における体力測定値，*武道・スポーツ研究所年報*第11号：236-240，2006.
- 山本利春，笠原政志，西林和彦，大塚俊介：サッカー選手における体力測定値，*武道・スポーツ研究所年報*第11号：241-244，2006.
- 太田千尋，山本利春，笠原政志，松井健一：ラグビー選手における体力測定値，*武道・スポーツ研究所年報*第11号：245-250，2006.
- ※ 齊藤訓英，太田千尋，山本利春，酒井洋紀：足関節内反捻挫における客観的な関節不安定性の評価と主観的な不安定感との関連性に関する研究，*体力科学*，54（6）：669，2005.
- ※ 大塚俊介，山本利春，小西由里子，見波静：立ち上がりテストを用いた下肢筋持久力評価法としての検討，*体力科学*，54（6）：690，2005.
- 太田千尋：ベストコンディションで試合に臨むために科学的データを活用する，*Training Journal*，28（3）：31-34，2006.
- 酒井洋紀，山本利春，笠原政志，太田千尋，岩垣光洋，松井健一，久家暁子，大塚俊介，永井将史，天野

真志：スポーツ傷害予防を目的とした運動機能評価の検討，武道・スポーツ研究所年報第12号：127-134，2007.

- 宮腰浩一，林淳吉，山本利春，小林啓三，笠原政志，長谷川亮，永井将史，天野真志，松井健一，久家暁子，大塚俊介，矢崎利加，石井兼輔，越野忠則，樗澤隆治，井下佳織，曹宰赫，金正洙，金宗圭：日・韓大学柔道選手における体力比較，武道・スポーツ研究所年報第12号：113-120，2007.
- ※ 笠原政志，山本利春，酒井洋紀：肩関節の柔軟性における簡便な柔軟性評価法の検討－指椎間距離の有効性－日本整形外科スポーツ医学会雑誌，26（1）：225，2006.
- ※ 笠原政志，山本利春，酒井洋紀：簡便な肩関節の柔軟性評価として用いる指椎間距離測定の有効性－体育大学生における指椎間距離測定のスクリーニング結果から－，日本臨床スポーツ医学会誌，14（4）：S142，2006.
- 笠原政志，山本利春：連載「身体調整術入門」新入生の傷害予防と運動機能チェック，月刊武道，473：88-93，2006.
- 太田千尋，山本利春，橘肇：心拍数変動を用いたラグビートップリーグのシーズン中におけるコンディションの評価，武道・スポーツ科学研究所年報第12号：132-134，2007.
- ※ 笠原政志，山本利春：傷害予防を目的とした肩関節の簡便な柔軟性評価法（指椎間距離測定）の検討，体力科学，56（6）：844，2007.
- 笠原政志，山本利春：傷害予防のための運動機能評価，保健の科学，49（2）：93-98，2007.
- △ 山本利春，井下佳織：一般青年，成人を対象として（体力測定実施における留意点），p81-86. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑤「検査・測定と評価」，文光堂，2007.
- △ 山本利春：アクアコンディショニング，p264-271. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑥「予防とコンディショニング」，文光堂，2007.
- △ 岩垣光洋，山本利春：フィールド（専門体力）テスト，p289-294. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑥「予防とコンディショニング」，文光堂，2007.

〔柔軟性〕

- △ 山本利春：11章ストレッチングと柔軟性トレーニング，p91-99. 20章アスレティックリハビリテーション，p182-192. ストレングス&コンディショニングⅠ 理論編，NSCA ジャパン編集，大修館書店，2003.
- △ 山本利春：5章ストレッチングと柔軟性トレーニング，p136-137. 5章-1スタティック・ストレッチング，p138-152. ストレングス&コンディショニングⅡ エクササイズ編，NSCA ジャパン編集，大修館書店，2003.
- 伊藤衛，山本利春：脚筋力、柔軟性及び筋力に対する超高純度半導体ゲルマニウム粒の影響，昭和大学保健医療学雑誌1：37-45，2004.
- 笠原政志，山本利春：肩関節傷害予防を目的とした柔軟性評価に関する研究，武道・スポーツ科学研究所年報第12号：128-131，2007.
- ※ 伊藤衛，山本利春：超高純度ゲルマニウム粒が脚の筋力及び柔軟性に及ぼす影響，体力科学，52（6）：985，2003.

- △ 山本利春：第4章2-3 ④柔軟性を高める，p114-115. 最新 体育・スポーツ理論，高橋健夫，落合優，小沢治夫，柳沢和雄，友添秀則編著，大修館書店，2003.
- ※ 加藤義明，成澤三雄，山本利春：成長期における上肢の筋柔軟性と傷害との関連性に関する研究，体力科学，53（6）：879，2004.
- 山本利春：柔軟性を科学するートレーナーの観点からー，Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport，18（1）：53，2006.
- ※ 笠原政志，山本利春，酒井洋紀：肩関節の柔軟性における簡便な柔軟性評価法の検討ー指椎間距離の有効性ー日本整形外科スポーツ医学会雑誌，26（1）：225，2006.
- ※ 笠原政志，山本利春，酒井洋紀：簡便な肩関節の柔軟性評価として用いる指椎間距離測定の有効性ー体育大学生における指椎間距離測定のスクリーニング結果からー，日本臨床スポーツ医学会誌，14（4）：142，2006.
- ※ 笠原政志，山本利春：異なる競技種目および利き手と非利き手における肩関節の柔軟性特性，日本臨床スポーツ医学会誌，15（4）：192，2007.
- 笠原政志：柔軟性改善エクササイズ～棒を使ったストレッチング，Training Journal，29（12）：22-25，2007.

〔筋力〕

- 伊藤衛，山本利春：脚筋力、柔軟性及び筋力に対する超高純度半導体ゲルマニウム粒の影響，昭和大学保健医療学雑誌1，37-45，2004.
- ※ 伊藤衛，山本利春：超高純度ゲルマニウム粒が脚の筋力及び柔軟性に及ぼす影響，体力科学，52（6）：985，2003.
- 山本利春，坂東高広：等速性筋力測定機器（cybex6000）を用いた各種スポーツ選手の膝関節伸展筋力，武道・スポーツ科学研究所年報第10号：264-268，2005.
- ※ 伊藤衛，山本利春：超高純度ゲルマニウムが上腕運動能力に及ぼす効果，体力科学，53（6）：879，2004.
- 笠原政志，山本利春：競技レベルの異なる女子バレーボール選手の体力ーVリーグ社会人チームと関東2部リーグ大学生チームを対象としてー，武道・スポーツ科学研究所年報第9号：294-296，2003.
- 太田千尋，山本利春：エリートサッカー選手とラグビー選手の体力ー競技特性に共通点の多い球技種目の比較からー，武道・スポーツ科学研究所年報第9号：297-301，2003.
- 山本利春，笠原政志，前河洋一，久家暁子：陸上選手における体力測定値，武道・スポーツ研究所年報第11号：236-240，2006.
- 山本利春，笠原政志，西林和彦，大塚俊介：サッカー選手における体力測定値，武道・スポーツ研究所年報第11号：241-244，2006.
- 太田千尋，山本利春，笠原政志，松井健一：ラグビー選手における体力測定値，武道・スポーツ研究所年報第11号：245-250，2006.
- ※ 大塚俊介，山本利春，小西由里子，見波静：立ち上がりテストを用いた下肢筋持久力評価法としての検討，体力科学，54（6）：690，2005.

[トレーナー教育]

- 山本利春, 安ヶ平浩, 岩垣光洋, 加藤義明, 中野江利子, 太田千尋, 笠原政志, 佐藤洋二郎, 北崎雅代, 黒柳真吾: スポーツ現場におけるスポーツ医科学サポート活動を通じたトレーナー教育の実践報告 (1) ~競技会における救護活動と傷害予防教育の実践~, 武道・スポーツ科学研究所年報第9号: 123-133, 2003.
- 山本利春: アスリートのパフォーマンス向上のためのスポーツ医科学サポートシステムーアスレティックトレーナーの現場実践報告ー, トレーニング科学15 (1) : 1-2, 2003.
- 山本利春, 安ヶ平浩, 岩垣光洋, 加藤義明, 中野江利子, 太田千尋, 笠原政志, 佐藤洋二郎, 北崎雅代, 黒柳真吾: スポーツ現場におけるスポーツ医科学サポート活動を通じたトレーナー教育の実践報告 (1) ~競技会における救護活動と傷害予防教育の実践ー, 武道・スポーツ科学研究所年報第9号: 123-133, 2004.
- 山本利春, 岩垣光洋, 笠原政志, 太田千尋, 加藤義明, 安ヶ平浩, 清水宣雄: スポーツ現場におけるスポーツ医科学サポート活動を通じたトレーナー教育の実践報告 (2) ~アスリートの体力測定を通じた傷害予防とリコンディショニング~, 武道・スポーツ科学研究所年報第10号: 135-144, 2005.
- 山本利春: 国際武道大学におけるトレーナー教育~スポーツトレーナー学科と学生トレーナーチームの現状~, 体育の科学, 54 (4) : 287-293, 2004.
- 山本利春, 笠原政志, 小西由里子, 岩垣光洋, 清水宣雄: スポーツ現場におけるスポーツ医科学サポート活動を通じた, トレーナー教育の実践報告 (3) ~アスレティックリハビリテーションを通じた教育的アプローチ~, 武道・スポーツ研究所年報第11号: 121-127, 2006.
- 山本利春, 笠原政志, 酒井洋紀, 石毛勇介, 眞鍋芳明, 太田千尋, 岩垣光洋, 松井健一, 久家暁子, 大塚俊介, 長谷川亮, 永井将史, 天野真志: 学内トレーナーによる学内スポーツ医科学サポートシステム, 武道・スポーツ研究所年報第12号: 135-141, 2007.
- ※ Masashi Kasahara, Toshiharu Yamamoto, Yuriko Konishi: A practical report on trainer education through sports medicine and science support activities in the sports field, World Federation of Athletic Training and Therapy World Congress 2007 Tokyo Program : 41, 2007.

[アクアコンディショニング]

- 山本利春: 水中運動の臨床応用ースポーツ選手のリハビリテーションとコンディショニングー, 臨床スポーツ医学, 20 (3) : 281-288, 2003.
- 山本利春: 筋肉ほぐれてカラダも喜ぶ! ザブンと風呂でリラックスする科学, Tarzan, 18 (1) : 120-121, 2003.
- 山本利春: アクアコンディショニング入門~水を有効に利用しよう~!, ラグビーマガジン, 32 (10) : 100-103, 2003.
- 山本利春: 水を使ったリラックスの方法, Sportsmedicine16 (9) : 6-11, 2004.
- 小西由里子, 太田千尋, 宮崎善行, 河谷彰子, 表倫成, 高橋健一, 山本利春, 安ヶ平浩: 大学ラグビー選手におけるコンディショニング・アプローチの効果~タラソセラピーを利用した積極的休養のタイミング

は試合翌日よりも翌々日か?~, 武道・スポーツ科学研究所年報第10号: 221-226, 2005.

- 宮地正典, 山本利春: 自然資源を活用した健康づくり, 保健の科学47 (6) : 396-400, 2005.
- 山本利春, 太田千尋: アクアストレッチング, からだの科学, 245 : 68-73, 2005.
- 太田千尋, 山本利春: コンタクトスポーツ後の筋損傷におけるアクアティックリカバリーの効果に関する研究, 体育の科学, 55 (6) : 484, 2005.
- 山本利春: スポーツ選手におけるアクアティックコンディショニングの活用, コーチング・クリニック, 21 (3) : 2007.
- 宮地正典, 吉岡哲, 山本利春: 温浴とコンディショニング, 体育の科学, 56 (12) : 951-956, 2006.
- 山本利春: アクアコンディショニングの有効性~特集にあたって~, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (3) : 209-215, 2007.
- 太田千尋, 山本利春: コンタクトスポーツ後のアクアティックリカバリーの効果, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (3) : 225-230, 2007.
- 片平誠人, 山本利春: 交代浴が筋疲労の回復に及ぼす効果, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (3) : 239-246, 2007.
- 松井健一, 山本利春: 入浴が疲労回復に及ぼす効果~入浴とシャワー浴の比較~, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (3) : 231-237, 2007.
- 松井健一: シャワーのみよりお風呂につかろう, Training Journal, 30 (3) : 16-19, 2008.

[テーピング]

- 山本利春: テーピングの正しい使い方, 陸上競技マガジン, 53 (11) : 216-217, 2003.
- △ 山本利春: 第4章2-3 第5章2-4 知っておきたいテーピング, p128-129. 最新 体育・スポーツ理論, 高橋健夫, 落合優, 小沢治夫, 柳沢和雄, 友添秀則編著, 大修館書店, 2003.
- ※ 太田千尋, 山本利春, 赤城順子, 齊藤訓英: 足関節テーピングが運動能力に及ぼす影響, 体力科学, 53 (6) : 872, 2004.
- ※ 山本利春, 太田千尋, 笠原政志, 佐藤政宏, 阿部慎子, 外園隆, 酒井洋紀: デニムバンテージを用いた足関節テーピングの有効性の検討ー簡便性と機能性を重視した新素材を用いたテーピングの効果ー, 日本臨床スポーツ医学会誌, 14 (4) : S159, 2006.
- 山本利春: テーピングの正しい活用のための基礎知識, 臨床スポーツ医学, 23 (4) : 473-477, 2006.
- 天野真志, 山本利春: 連載「身体調整術入門」テーピングの有効な活用と予備知識, 月刊武道, 490 : 86-91, 2007.
- 桃原春, 山本利春: 連載「身体調整術入門」傷害予防のためのテーピング実践編~足関節~, 月刊武道, 491 : 82-87, 2007.
- 増岡大介, 山本利春: 連載「身体調整術入門」傷害予防のためのテーピング実践編~膝関節~, 月刊武道, 492 : 88-93, 2007.
- 笠原政志, 山本利春: 連載「身体調整術入門」傷害予防のためのテーピング実践編~肩関節~, 月刊武道, 493 : 80-85, 2007.

- 山本利春：種目特性を踏まえたテーピングテクニク－陸上競技－ とくに跳躍の踏み切り動作に関連したテーピング，臨床スポーツ医学，25（3）：263-269，2008.

〔トレーニング〕

- 山本利春：チューブ・エクササイズ 保健の科学，45（11）：809-815，2003.
- 山本利春：トレーニングのヒント集（3）筋力トレーニングQ&A，陸上競技マガジン，53（1）：148-149，2003.
- 山本利春：トレーニングのヒント集（4）筋力トレーニングQ&A，陸上競技マガジン，53（2）：198-199，2003.
- △ 小林敬和編著，山本利春共著：ボディバランスを獲得するスタビライゼーション，山海堂，2003.
- 豊嶋建広，井下佳織，藤川 陽一，田中健吾，大津玲滋，小野沢弘史，太田裕香：動体視力トレーニングが反応時間に及ぼす影響，平成17年度「あすのまち・三鷹」実証実験プロジェクト eビジョントレーニングプロジェクト，動体視力トレーニングによる中高年世代の健康促進サポート報告書：2005.
- 井下佳織：空手道の専門的トレーニング－コーディネーション・トレーニングとしてのカラテブラジル体操&カラテキックドリル，JKFan，30（7）：132-136，2005.
- 山本利春：垂直跳びのパフォーマンスと無酸素性パワーに対するプライオメトリックトレーニングと回復の効果（監訳），ストレングス&コンディショニング，13（7）：40-46，2006.
- 山本利春：カレッジフットボール選手ファンクショナルパフォーマンスを予測する身体特性（監訳），ストレングス&コンディショニング，13（10）：46-53，2006.
- △ 山本利春：スポーツ傷害の予防とコンディショニング，トレーニング指導者交流会DVD，S&Cプランニング社，2006.
- 佐藤友一，眞鍋芳明，櫻井健一，山本利春，岩壁達男：両側性トレーニングと比較した一側性トレーニングにおける力学的負荷特性～疾走能力の向上に着目して～，陸上競技研究，72（1）：32-39，2008.
- 太田千尋：動きづくりを視野に入れた首のトレーニング，Training Journal，29（5）：26-30，2007.
- 大塚俊介，山本利春：連載「身体調整術入門」筋力トレーニングの有効な活用法と予備知識，月刊武道，486：112-118，2007.
- 岩垣光洋，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のための筋力トレーニング実践編～下肢～，月刊武道，487：94-99，2007.
- 井下佳織，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のための筋力トレーニング実践編～体幹～，月刊武道，488：88-93，2007.
- 加藤義明，山本利春：連載「身体調整術入門」傷害予防のための筋力トレーニング実践編～上肢～，月刊武道，489：82-87，2007.
- 山本利春：チューブ体操でシャープな体を作る！，BIGtomorrow 25（7），108-110，2005.

〔アクティブレスト，疲労回復〕

- ※ 笠原政志，山本利春：アクティブレストにおけるストレッチングとアイシングの併用及び順序が疲労回復

- 効果に与える影響, 体力科学, 52 (6) : 773, 2003.
- ※ 片平誠人, 山本利春: 異なる時間の冷水浴が握力における作業能力の回復過程に及ぼす影響, 体力科学, 52 (6) : 988, 2003.
 - 山本利春: スポーツマッサージの正しい利用法, 陸上競技マガジン, 53 (7) : 164-165, 2003.
 - 山本利春: クーリングダウンをやっていますか?, 陸上競技マガジン, 53 (10) : 238-239, 2003.
 - 山本利春: 溜まりがちな夏の疲労にはアクティブレストが効果的, Tarzan, 18 (17) : 16-17, 2003.
 - 山本利春: 筋肉ほぐれてカラダも喜ぶ! ザブンと風呂でリラックスする科学, Tarzan, 18 (1) : 120-121, 2003.
 - 片平誠人, 山本利春: 冷水浴・温水浴・交代浴が疲労した握力の回復過程に及ぼす影響, 福岡教育大学紀要54 (5) : 33-38, 2004.
 - 小西由里子, 太田千尋, 宮崎善行, 河谷彰子, 表倫成, 高橋健一, 山本利春, 安ヶ平浩: 大学ラグビー選手におけるコンディショニング・アプローチの効果～タラソセラピーを利用した積極的休養のタイミングは試合翌日よりも翌々日か?～, 武道・スポーツ科学研究所年報第10号: 221-226, 2005.
 - ※ 片平誠人, 山本利春: 交代浴における時間配分の違いが疲労した握力の回復過程に及ぼす影響, 体力科学, 53 (6) : 869, 2004.
 - 山本利春: 軽運動が疲労回復に利く! アクティブレストの仕組み, Tarzan, 19 (14) : 35-37, 2004.
 - 片平誠人, 山本利春: 冷水浴・温水浴・交代浴が疲労した握力の回復過程に及ぼす影響, 福岡教育大学紀要, 54号 (5) : 33-38, 2005.
 - 片平誠人, 山本利春: 異なる時間配分の交代浴が疲労した握力の回復に及ぼす影響, 福岡教育大学紀要, 第55号 (5) : 31-34, 2006.
 - 山本利春: カラダを動かして疲労回復! アクティブレストのススメ, Tarzan, 20 (18), 32-33, 2005.
 - 山本利春: 連載「身体調整術入門」自己管理の達人になろう, 月刊武道, 467 : 80-83, 2005.
 - ※ 松井健一, 山本利春, 林淳吉: 疲労回復のためのコンディショニング方法の検討ー入浴とシャワー浴の比較ー, 体力科学, 55 (6) : 809, 2006.
 - △ 山本利春: クライオマッサージ, p236-238, スポーツマッサージ, 福林徹編集, 文光堂, 2006.
 - △ 山本利春: 疲れたときは, からだを動かす!ーアクティブレストのすすめ, 岩波書店, 2006.
 - ※ 松井健一, 山本利春: 入浴とシャワー浴の実施が疲労回復に及ぼす影響～入浴とシャワー浴における生理的応答～, 体力科学, 56 (6) : 758, 2007.
 - 寺町巧平, 山本利春: 連載「身体調整術入門」水中トレーニングの有効活用と予備知識, 月刊武道, 495 : 132-138, 2008.
 - 山本利春: アクアコンディショニングの有効性～特集にあたって～, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (3) : 209-215, 2007.
 - 太田千尋, 山本利春: コンタクトスポーツ後のアクアティックリカバリーの効果, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (3) : 225-230, 2007.
 - 片平誠人, 山本利春: 交代浴が筋疲労の回復に及ぼす効果, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (3) : 239-246, 2007.

- 松井健一，山本利春：入浴が疲労回復に及ぼす効果～入浴とシャワー浴の比較～，*Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport*, 19 (3) : 231-237, 2007.
- 山本利春：疲れたときこそからだを動かす「アクティブレスト」健康法，*毎日らいふ*, 38 (9) : 70-73, 2007.
- 山本利春：アクティブレストで疲れをOFF！，*Bagel*, 6 (1) : 51-55, 2008.
- △ 山本利春：アクアコンディショニング，p264-271. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト ⑥「予防とコンディショニング」，文光堂，2007.

〔アスレティックリハビリテーション〕

- 山本利春：水中運動の臨床応用—スポーツ選手のリハビリテーションとコンディショニング—，*臨床スポーツ医学*, 20 (3) : 281-288, 2003.
- 山本利春：チューブ・エクササイズ 保健の科学，45 (11) : 809-815, 2003.
- 山本利春：ケガをしたときの練習メニュー，*陸上競技マガジン*, 53 (12) : 182-193, 2003.
- △ 山本利春：20章アスレティックリハビリテーション，p182-192. *ストレングス&コンディショニング I 理論編*，NSCA ジャパン編集，大修館書店，2003.
- △ 山本利春・中村千秋監訳，渡部賢一・小柳好生訳：CKCエクササイズ，ナップ，2003.
- 酒井洋紀，笠原政志：下肢のスポーツ障害とリハビリテーション3—ジャンパー膝—，*Journal of CLINICAL REHABILITATION*, 14 (3) : 270-274, 2005.
- 齋藤訓英，山本利春：連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その1 足関節捻挫，*月刊武道*, 474 : 86-91, 2006.
- 岩垣光洋，山本利春：連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その2 膝の外傷，*月刊武道*, 475 : 70-75, 2006.
- 中野江利子，山本利春：連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その3 膝の慢性的な痛み，*月刊武道*, 476 : 74-79, 2006.
- 笠原政志，山本利春：連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その4 肩の慢性的な痛み，*月刊武道*, 477 : 72-78, 2006.
- 太田千尋，山本利春：連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その5 肩関節の脱臼，*月刊武道*, 478 : 96-101, 2006.
- 菅原洋輔，山本利春：連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その6 アキレス腱断裂，*月刊武道*, 479 : 92-97, 2006.
- 金成仙太郎，山本利春：連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その7 腰痛，*月刊武道*, 480 : 80-85, 2006.
- 山本利春：連載「身体調整術入門」部位別リコンディショニング その8 大腿部肉離れ，*月刊武道*, 481 : 76-81, 2006.
- △ 山本利春：トレーナーサイドからみたアスレティックリハビリテーション，p6-11. *実践すぐに役立つアスレティックリハビリテーションマニュアル*，福林徹編集，全日本病院出版会，2006.

- 山本利春：筋力を強めるためにーチューブエクササイズー，からだの科学増刊号，120-127，2007.
- 久家暁子，石垣直輝：筋力を強めるためにーリコンディショニングエクササイズー，からだの科学増刊号，102-111，2007.
- 片平誠人，山本利春：交代浴が筋疲労の回復に及ぼす効果，Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport，19（3）：2007.
- 松井健一，山本利春：入浴が疲労回復に及ぼす効果～入浴とシャワー浴の比較～，Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport，19（3）：2007.
- △ 山本利春：競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラミング，p266-275. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑦「アスレティックリハビリテーション」，文光堂，2007.

〔救急処置〕

- △ 山本利春指導・監修：（ビデオ）FIRST AID ～スポーツ現場における外傷の応急処置 前編，財団法人日本体育協会，2004.
- △ 山本利春指導・監修：（ビデオ）FIRST AID ～スポーツ現場における外傷の応急処置 後編，財団法人日本体育協会，2004.
- 山本利春：スポーツ外傷の応急手当 健康教室55（11）：18-22，2004.
- 岩垣光洋，山本利春：連載「身体調整術入門」武道・スポーツ傷害時の応急処置 その1 RICE処置，月刊武道，468：70-73，2005.
- 太田千尋，山本利春：連載「身体調整術入門」武道・スポーツ傷害時の応急処置 その2 傷害 別応急処置のポイント，月刊武道，469：64-68，2005.
- 太田千尋，山本利春：連載「身体調整術入門」武道・スポーツ時の救急処置 その3 頭部外傷応急処置のポイント，月刊武道，470：76-82，2006.
- 佐藤洋二郎，山本利春：連載「身体調整術入門」武道・スポーツ時の救急処置 その4 心肺蘇生法，月刊武道，471：94-99，2006.
- 井下佳織，山本利春：連載「身体調整術入門」武道・スポーツ時の救急処置 その5 内科的疾患の応急処置，月刊武道，472：64-68. 2006.
- 佐藤洋二郎，山本利春：万が一のために！救急法の心得ー第1回 止血法を覚えようー，Lifesaving，spring：54-56，2006.
- 佐藤洋二郎，山本利春：万が一のために！救急法の心得ー第2回 RICE処置ー，Lifesaving，summer：54-57，2006.
- 佐藤洋二郎，山本利春：万が一のために！救急法の心得ー第3回 子供に対する救急法ー，Lifesaving，autumn：52-55，2006.
- 佐藤洋二郎，山本利春：万が一のために！救急法の心得ー第4回 三角巾の達人になろうー，Lifesaving，winter：56-59，2007.
- 山本利春：緊急時の対応を事前に計画する，Training Journal，30（2）：16-17，2008.
- 山本利春：スポーツ現場における応急手当，スポーツのひろば，472：5-15，2007.

- △ 山本利春：スポーツ現場における救急処置，p39. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト①「アスレティックトレーナーの役割」，文光堂，2007.
- △ 山本利春編集・執筆：救急処置の重要性，p2-3. 救急処置実施者の心得，p4. 救急処置の基本的留意点，p5-7. 運搬法（選手の移動），p60-66. 心肺蘇生法，p67-82. 競技場面（競技種目，競技場）を想定した救急体制の準備，p132-133. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑧「救急処置」，文光堂，2007.
- △ 笠原政志，山本利春：救急体制の重要性と計画，p117-120. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑧「救急処置」，文光堂，2007.
- △ 太田千尋，山本利春：事故発生時のフローチャート，p121-126. 各種救急用器材および用品に関する知識とその利用法，p127-131. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト⑧「救急処置」，文光堂，2007.
- △ 小峯力，山本利春，中川儀英，鍛冶有登 監修・執筆：心肺蘇生法教本，日本ライフセービング協会編，大修館書店，2007.
- △ 菅原洋輔，山本利春：第7章運動と医学 7-1救急処置法，p160-175. トレーニング指導者テキスト理論編，日本トレーニング指導者協会編著，ベースボールマガジン社，2008.

〔栄養・水分摂取・減量〕

- 成澤三雄，湊久美子，小林啓三，刈谷文彦，山本利春，岩井美樹，湯田一弘，百武憲一：国際武道大学生の栄養摂取の状況と食生活改善に関する研究，武道・スポーツ科学研究所年報第9号：1-9，2003.
- 山本利春：水分摂取の基本（1），陸上競技マガジン，53（8）：228-229，2003.
- 山本利春：水分摂取の基本（2）飲み方編，陸上競技マガジン，53（9）：188-189，2003.
- 山本利春：アスリートのための減量法，陸上競技マガジン，53（13）：180-181，2003.
- Tatehiro TOYOSHIMA, Kaori INOSHITA, Tomoho ISHII, Shoichi NAKANO, Takashi Ito : Changes of Intracellular Water and Extracellular Water in the Whole Body and the Active Thigh Muscles Through Maximal Exercise, *Advances in Exercise and Sports Physiology*, 9（1）：1-6，2003.
- 豊嶋建広，井下佳織，大野誠，中野昭一：空手道選手の急速減量による体水分，身体組成，および運動機能の変化，日本運動生理学雑誌，10（2）：29-42，2003.
- 成澤三雄，湊久美子，小林啓三，刈谷文彦，山本利春，岩井美樹，湯田一弘，百武憲一，徳永文利，柏崎克彦：国際武道大学生の栄養摂取の現状と食生活改善に関する研究，武道・スポーツ科学研究所年報第10号：1-8，2005.
- Tatehiro TOYOSHIMA, Kaori INOSHITA, Tomoho ISHII, Shoichi NAKANO, Takashi Ito : Relation between Body Composition and Physical Athletic Performance of Long Distance Relay Runners Produced by a Four Week Weight Loss Program, *体力科学*, 54（1）：87-98，2005.
- 成澤三雄，湊久美子，小林啓三，刈谷文彦，山本利春，樗澤隆治，石井謙輔，宮腰浩一，越野忠則，矢崎利加，岩井美樹，湯田一弘，百武憲一，徳永文利：国際武道大学学生の栄養摂取の現状と食生活改善に関する研究，武道・スポーツ科学研究所年報，第11号：1-8，2006.

- ※ 久家暁子, 重田舞, 井下佳織, 山本利春: 男女大学柔道選手の減量方法実態調査, 体力科学, 55 (6) : 823, 2006.
- 井下佳織, 豊嶋建広, 中野昭一, 大野誠: 空手道選手の急速減量による筋量および筋力の変化, 日本運動生理学雑誌, 6 (1) : 49-59, 2007.
- 井下佳織, 豊嶋建広, 中野昭一, 大野誠: 空手道選手の短期急速減量における感情プロフィール検査と血液検査値の変化, 麗澤学際ジャーナル, 16 (1) : 1-9, 2008.
- 井下佳織, 山本利春: 連載「身体調整術入門」正しい減量の仕方と予備知識～スポーツ選手の減量, 月刊武道, 496 : 86-91, 2008.

〔実態調査〕

- 小林啓三, 山本利春, 蒔田実, 林淳吉, 金榮學, 李根一, 金起弘, 菅原洋輔, 井上哲朗, 若山英央, 井島章, 丸橋利夫, 岩切公治, 小西由里子: 武道・スポーツ科学の観点からみた国際比較－日・韓大学武道・スポーツ選手のスポーツ傷害の実態, その1. 柔道および剣道選手を対象に－, 武道・スポーツ科学研究所年報第9号 : 157-169, 2003.
- 伊藤衛, 山本利春: レクリエーション・スポーツの実施状況と主観的運動強度に関する検討, 昭和大学保健医療学雑誌2 : 41-50, 2004.
- 小林啓三, 山本利春, 蒔田実, 林淳吉, 金榮學, 李根一, 金起弘, 丸橋利夫, 小西由里子, 岩切公治, 岩井美樹, 湯田一弘, 百武憲一, 西林和彦, 菅原洋輔, 岩垣光洋, 笠原政志, 太田千尋: 武道・スポーツ科学の観点からみた国際比較－日・韓大学武道・スポーツ選手のスポーツ傷害の実態, その2 (野球およびサッカー選手を対象に)－, 武道・スポーツ科学研究所年報第10号 : 167-175, 2005.
- 笠原政志, 山本利春, 矢後和夫, 岡田亨, 橋川拓史, 金子保敏: 千葉県ジュニア選抜選手におけるコンディショニングの必要性～スポーツ傷害相談の結果から～, 千葉スポーツ医学研究会雑誌, 第2巻 : 11-12, 2005.
- 小林啓三, 山本利春, 林淳吉, 小西由里子, 李根一, 曹宰赫, 金正洙, 菅原洋輔, 岩垣光洋, 笠原政志, 太田千尋: 武道・スポーツ科学の観点からみた国際比較～日韓両国の傷害発生状況の違いを健康観などの違いから検討する～, 武道・スポーツ科学研究所年報第11号 : 147-163, 2006.
- 宮腰浩一, 林 淳吉, 山本利春, 小林啓三, 笠原政志, 長谷川亮, 永井将史, 天野真志, 松井健一, 久家暁子, 大塚俊介, 矢崎利加, 石井兼輔, 越野忠則, 樗澤隆治, 井下佳織, 曹宰赫, 金正洙, 金宗圭: 日・韓大学柔道選手における体力比較, 武道・スポーツ研究所年報第12号 : 113-120, 2007.
- ※ 笠原政志, 山本利春, 小西由里子: 国際武道大学リコンディショニング室におけるスポーツ医科学サポート活動報告, 体力科学, 55 (6) : 887, 2006.
- 成澤三雄, 湊久美子, 小林啓三, 刈谷文彦, 山本利春, 岩井美樹, 湯田一弘, 百武憲一: 国際武道大学生の栄養摂取の状況と食生活改善に関する研究, 武道・スポーツ科学研究所年報第9号 : 1-9, 2003.
- 蟹沢泉, 山本利春, 小西由里子, 有馬三郎: 腰椎分離症の既往を有する大学スポーツ選手のスポーツ活動状況, 日本臨床スポーツ医学会誌, 11 (2) : 285-289, 2003.
- ※ 久家暁子, 重田舞, 井下佳織, 山本利春: 男女大学柔道選手の減量方法実態調査, 体力科学, 55 (6) :

823, 2006.

- 大東亜衣, 山本利春, 瀬戸口芳正, 大塚俊介: Lリーグ所属女子サッカー選手におけるスポーツ傷害の対応に関する実態調査, 臨床スポーツ医学, 25 (1) : 73-76, 2008.
- ※ 久家暁子, 山本利春, 小林啓三: 月経随伴症状に対するセルフケア行動の実態調査~対処方法の有効性に着目して~, 体力科学, 56 (6) : 784, 2007.
- ※ 天野真志, 山本利春, 笠原政志, 永井将史, 小峯力: ライフセービング競技大会におけるトレーナーステーション利用者からみた傷害の実態, 体力科学, 56 (6) : 850, 2007.

〔トレーナー活動〕

- 山本利春, 岩垣光洋, 中野江利子, 太田千尋, 笠原政志: 中学校陸上競技大会におけるトレーナーステーション活動, 陸上競技研究, 59 (4) : 48-54, 2004.
- 小西由里子, 山本利春, 佐藤哲守, 菅原洋輔, 小粥智浩: 全日本なぎなた連盟におけるトレーナーサポート, トレーニング科学, 15 (1) : 35-38, 2003.
- 山本利春, 笠原政志, 矢後和夫, 岡田亨, 橋川拓史, 金子保敏: 千葉県ジュニア選手医科学サポートシステム, 千葉スポーツ医学研究会雑誌第2巻: 9-10, 2005.
- 山本利春, 福田崇, 吉田早織, 河野徳良, 中村千秋: 大学におけるトレーナーズ・ルーム, WATS-up, 第4号: 2006.

〔健康づくり〕

- 谷口有子, 小西由里子, 井上哲朗, 酒井洋紀, 北湯口純, 山本利春, 清水宜雄, 安ヶ平浩, 成澤三雄, 篠田基行, 見波静, 蟹沢泉, 若山英央, 増尾善久, 永島哲, 萩野アサ子, 渡辺聡子, 篠宮寛敬, 関智恵子, 魚地光夫: 地域における健康・体力づくりの企画と実践・成果, 武道・スポーツ科学研究所年報第10号: 113-133, 2005.
- 谷口有子, 小西由里子, 井上哲朗, 酒井洋紀, 山本利春, 清水宜雄, 安ヶ平浩, 成澤三雄, 篠田基行, 北湯口純, 見浪静, 蟹沢泉, 若山英央, 増尾善久, 永島哲, 鶴岡孝一, 萩野アサ子, 渡辺聡子, 篠宮寛敬, 鈴木暁夫, 関智恵子, 魚地光夫, 西村理恵子: 地域における健康・体力づくりの企画と実践・成果, 武道・スポーツ研究所年報第11号: 101-119, 2006.
- 谷口有子, 小西由里子, 井上哲朗, 酒井洋紀, 山本利春, 成澤三雄, 見波静, 北湯口純, 増尾善久, 鶴岡孝一, 萩野アサ子, 渡辺聡子, 鈴木暁夫, 魚地光夫, 西村理恵子: 地域における健康・体力づくりの企画と実践・成果, 武道・スポーツ研究所年報第12号: 177-186, 2007.
- △ 山本利春編集・執筆: 健康エクササイズ, 日本評論社, 2007.

〔その他〕

- 山本利春: アライメント 脚の形態でケガのしやすさを見分ける, 陸上競技マガジン, 53 (3) : 136-137, 2003.
- 豊嶋建広, 井下佳織, 上田大, 中野昭一: 空手道組手試合の運動強度に関して一酸素摂取量, 血中乳酸濃

- 度および移動速度から一，武道学研究，36（1）：31-38，2003.
- 中野江利子：第6回学生トレーナーの集い報告，コーチング・クリニック，17（6），80-81，2003.
 - △ 佐藤進，上田大，鈴木麻衣子，豊嶋建広，井下佳織，金児英敏，山本利春監修：空手道一貫指導マニュアル，神奈川県空手道連盟，2003.
 - 井下佳織：武道学最前線 私の研究テーマ第18回 練習の効率化を求めて！，月刊武道，442：120-127，2003.
 - 井下佳織：特集Doping「ドーピングの暗雲」禁断の木の实、ドーピング汚染の恐怖，格闘Kマガジン：69-72，2004.
 - 松井完太郎，蒔田実，柏崎克彦，高見令英，木村寿一，阿部哲史，井下佳織：海外における障害者武道普及の可能性（第1報），武道・スポーツ科学研究年報第9号：95-106，2004.
 - ※ 岩垣光洋，山本利春，成澤三雄：多方向への方向転換を伴う疾走能力に方向転換時の床反力が及ぼす影響，体力科学，53（6）：854，2004.
 - 山本利春：日本のトレーナーとは一これまでの25年間とこれから一，Training Journal，26（10）：30-34，2004.
 - 山本利春：足裏の痛み 簡単スピード解消法，ゆほびか10（6）：82-86，2004.
 - 佐藤洋二郎，山本利春：ライフセービングの意義と専門性に関する研究～“普及”“救助技術”“体力要素”の3点に着目して～，体育の科学，55（6）：485，2005.
 - 松井完太郎，蒔田実，柏崎克彦，高見令英，木村寿一，阿部哲史，井下佳織：海外における障害者武道普及の可能性（第2報），武道・スポーツ科学研究年報第10号：103-111，2005.
 - 篠岳瑠，韓一栄，井下佳織，斉藤京子，大野誠：ライフセーバーの体力特性および模擬救助作業に関する研究，日本運動生理学雑誌，12（2）：75-84，2005.
 - 松井完太郎，蒔田実，柏崎克彦，高見令英，木村寿一，阿部哲史，井下佳織：海外における障害者武道普及の可能性（第3報），武道・スポーツ科学研究年報第11号：103-111，2006.
 - ※ 大塚俊介，山本利春：サッカー選手における方向転換を伴う間欠的走運動能力に及ぼす体力要素の検討，体力科学，55（6）：773，2006.
 - 山本利春：スポーツ傷害の予防とコンディショニング，コーチング・クリニック，20（7）：50-53，2006.
 - 浜崎鈴子，井下佳織：スウェーデンノルボッテン県障害者武道協会主催2005年度春合宿指導報告，武道学研究，39（1）：35-44，2006.
 - △ 松井完太郎，井下佳織：平成18年度「国士研究会」The New Japan 障害者武道講習会 DVD，国士舘大学武道德育研究所：2006.
 - 山本利春：NSCA ジャパンメッセージ，ストレングス&コンディショニング，13（4），3，2006.
 - 石毛勇介，宮腰浩一，丸橋利夫，井上哲朗，立木幸敏，井下佳織，小西由里子，木村恭子，黒川道子，松尾牧則，井上弘，黒田敦子：武道におけるスポーツ科学研究に関する調査、および、その活用を目的としたデータベース構築の検討，武道・スポーツ科学研究所年報第12号：53-68，2007.
 - Yuumi Inagaki, Tsutomu Komine, Toshiharu Yamamoto：The role of lifesaving near a waterside, The Book of Proceedings of the 1st International Scientific Conference of Aquatic Space Activities：247-252，2008.

- 松井完太郎, 高見令英, 丸橋利夫, 木村寿一, 矢崎利加, 井下佳織, アレクサンダー・ベネット, 阿部哲史, マイク・ウオール, ポントス・ジョハンソン: 障害者への武道指導法確立のための事例調査研究, 武道・スポーツ科学研究所年報第12号: 121-126, 2007.
- 山本利春: スポーツ傷害の予防と自己管理の重要性, 保健の科学, 49 (2) : 84-87, 2007.
- 笠原政志: 身体コンディショニング, 弓道日本第4号: 61-65, 2007.
- 笠原政志: 身体コンディショニング, 弓道日本第5号: 68-74, 2008.
- 笠原政志: 投球障害の観点からみた1流選手と2流選手の身体特性, Journal of TRAINING SCIENCE for Exercise and Sport, 19 (1) : 97, 2007.
- 井下佳織, 豊嶋建広: ボクシングエクササイズ, からだの科学増刊 健康エクササイズ: 79-86, 2007.
- △ 山本利春: アスレティックトレーナーの任務と役割, p26-34. 教育的指導, p46. 日本体育協会公認アスレティックトレーナーテキスト①「アスレティックトレーナーの役割」, 文光堂, 2007.
- △ 山本利春, 外園隆監訳: アスレティックトレーナーガイドブック, NAP, 2007.
- △ 山本利春: 第4章 からだづくりのメンテナンス, p161-186. スポーツ選手のためのからだづくりの基礎知識, 小林敬和監著, 山海堂, 2007.
- 山本利春: 特集『ストップ「体力低下」』, 希望ヶ丘 104 : 4-5, 2005.

社会における活動

[公的な講演, 講習会における講師, シンポジスト, パネリスト, 座長など]

●2003年度

山本利春

- 1) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会, 専門科目 I 期講習会. 「アスレティックリハビリテーション」, 2003. 6.
- 2) 日本健康スポーツ連盟第1回水中運動指導者セミナー. 「水中運動の基礎理論」, 2003. 6.
- 3) NHKFM まるごと千葉60分. 「スポーツトレーナーとは」, 2003. 6.
- 4) 興津小学校家庭教育学級. 「救急法について」, 2003. 7.
- 5) 日本健康スポーツ連盟第2回水中運動指導者セミナー. 「運動処方のための身体機能とコンディショニング理論」, 2003. 7.
- 6) 日本体育協会公認C級コーチ養成講習会. 「スポーツ医学 (心肺蘇生法)」, 2003. 7.
- 7) 静岡県松崎町駅伝実行委員会主催特別講演. 「スポーツ傷害の予防と自己管理の重要性」, 2003. 8.
- 8) 夷隅地区養護教諭研究会研修会. 「テーピングについて」, 2003. 8.
- 9) 第23回全国高等学校・中学校柔道指導者研修会. 「テーピング及びトレーニング方法」, 2003. 8.
- 10) 千葉県スポーツ科学総合センタースポーツ科学講座. 「リハビリテーショントレーナー法」, 2003. 9.
- 11) 日本健康スポーツ連盟第3回水中運動指導者セミナー. 「腰および肩の機能解剖と整形外科的疾患」, 2003. 9.
- 12) 日本健康スポーツ連盟第4回水中運動指導者セミナー. 「膝関節および股関節の機能解剖と整形外科的疾患」, 2003. 10.
- 13) 財) 日本健康スポーツ連盟第5回水中運動指導者セミナー. 「水中運動におけるスポーツリハビリテーション」, 2003. 11.
- 14) 2003FITNESS HOTLINE. 「現場での運動処方に役立つ測定・評価の基礎知識」, 2003. 10.
- 15) 第4回夷隅郡市養護教諭研修会. 「スポーツ傷害と障害の応急処置について」, 2003. 11.
- 16) 日本赤十字社救急法救急員養成講習会. 「救急法」, 2003. 12.
- 17) スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会 第2回講習会. 「トレーナー活動における選手の健康管理ーメディカルチェックを中心にー」, 2004. 2.
- 18) 早稲田大学アスレティックトレーニングシンポジウム2004. 「他大学におけるアスレティックトレーニング」, 2004. 2.
- 19) 飛騨市総合型スポーツ&カルチャークラブ設立記念講演「健康づくりは身近な運動の継続から～簡単手軽なチューブ体操健康法～」, 2004. 3.
- 20) 第2回大阪スポーツフォーラム. 「測定と評価～現場に活かすコンディショニングの科学～」, 2004. 3.
- 21) 第13回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー. 「救急法」, 2004. 3.
- 22) 御宿町B&G予防運動講演会. 「チューブ体操健康法」, 2004. 3.

加藤義明

23) 日本体育協会C級コーチ CPR 講義 アシスタント, 2003. 7.

●2004年度

山本利春

- 24) 第18回フィットネスセッション. 「柔軟性の見方とリコンディショニング」, 2004. 5.
- 25) 日本ライフセービング協会指導員研修会. 「心肺蘇生法指導法」, 2004. 5.
- 26) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目I期講習会. 「アスレティックリハビリテーション」山本利春, 杉山ちなみ, 増田雄一, 吉永孝徳, 戸塚善行, 岩本広明, 黒澤洋治, 2004. 5.
- 27) 千葉県体育協会ジュニア指導者会議. 「千葉県ジュニア強化選手医科学サポート事業について」, 2004. 6.
- 28) フューチャーズアスレティクス第1回コンディショニングセミナー. 「柔軟性トレーニング及びスタビリティートレーニングの重要性」, 2004. 7.
- 29) 第3回夷隅郡市養護教諭研修会. 「知っていて役立つ救急処置法実践編」, 2004. 8.
- 30) 第3回全国高等学校・中学校なぎなた(部活動)指導者研修会. 「なぎなたの競技特性を活かした中・高校生のトレーニング方法」, 2004. 8.
- 31) 第59回日本体力医学会大会. 「大学教育におけるアスレティック・トレーニング」, 2004. 9.
- 32) 財) 柔道整備研修試験財団 スポーツ科学講習会. 「救急法・蘇生法実習/種目特性とリハビリテーション」, 2004. 9.
- 33) 生涯スポーツ普及振興事業 スポーツ講演会. 「成長期のスポーツ傷害と傷害予防のトレーニング」, 2004. 9.
- 34) 九州ストレングス・コーチ協会主催セミナー. 「アクアティック・リハビリテーションの理論と実際」, 2004. 9.
- 35) 千葉県高等学校保健主事会第6ブロック研修会. 「スポーツトレーナーの役割と重要性」, 2004. 10.
- 36) 第31回関東膝を語る会. 「トレーナーからみた膝のスポーツ傷害の問題点」, 2004. 11.
- 37) スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会 第22回研修会. 「アスレティックリハビリテーションにおける走行パフォーマンス向上を考える」山本利春, 川本和久, 岩本広明, 吉村直樹, 舌正史, 2004. 11.
- 38) 千葉県赤十字安全奉仕団第5ブロック第2回研修会. 「効果的なテーピングの巻き方」, 2004. 12.
- 39) 第11回SAQシンポジウム. 「トレーナーの役割と自己管理の重要性～出来ないことは自己努力させる～」, 2005. 1.
- 40) スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第19回ワークショップ. 「競技特性を踏まえた下肢のアスレティックリハビリテーションとトレーニング」, 2005. 1.
- 41) NHK千葉「こんにちは、いっと6けん」. 「キャンパス探検 国際武道大学」, 2005. 2.
- 42) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目検定会. 「アスレティックリハビ

- リテーション], 2005. 2.
- 43) 鹿沼市スポーツ指導者講習会. 「スポーツ現場におけるケガの対処法」, 2005. 2.
- 44) 帝京平成大学授業特別講習. 「テーピング」, 2005. 2.
- 45) 東京リゾート&スポーツ専門学校特別講演. 「アクアコンディショニング」, 2005. 3.
- 46) 千代田健康開発事業団「健康づくりの講習会」. 「簡単手軽なチューブ体操健康法」, 2005. 3.
- 47) 第14回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー. 「救急法」, 2005. 3.
- 48) 財) 秋田県体育協会トレーナー講習会第15回講習会. 「アスレティックリハビリテーション・種目特性とリハビリテーション」, 2005. 3.

●2005年度

山本利春

- 49) 第19回フィットネスセッション. 「スポーツ障害との関連からみた下肢アライメント」, 2005. 5.
- 50) NHK特集番組「カラダの秘密 命のチカラ」. 「なぜピッチャーは「肩を冷やしてはいけない」から「アイシングをする」にかわったのか」, 2005. 5.
- 51) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目I期講習会. 「アスレティックリハビリテーション」, 2005. 5.
- 52) 日本ライフセービング協会認定心肺蘇生法(CPR)インストラクター養成講習会. 「心肺蘇生法講習における指導法—学科—」, 2005. 5.
- 53) 日本ライフセービング協会指導員研修会. 「指導科目別グループワーク: First Aid」, 2005. 5.
- 54) 第3回夷隅郡市養護教諭研修会. 「学校で役立つ応急処置—膝のけが—」, 2005. 8.
- 55) 財) 柔道整復研修試験財団. 「救急法・蘇生法実習」, 2005. 8.
- 56) 第25回全国高等学校・中学校柔道(部活動)指導者研修会. 「テーピング・トレーニング」, 2005. 8.
- 57) 財) 柔道整復研修試験財団. 「救急法・蘇生法実習」, 2005. 9.
- 58) 第60回日本体力医学会大会. 「アスレティックリハビリテーションの現状と課題～早期競技復帰の問題点と留意点を中心に～」, 2005. 9.
- 59) 千葉県トレーナー協議会トレーナーシンポジウム. 「スポーツ選手の医科学サポートの実際～アスレティックトレーナーの立場から～」, 2005. 9.
- 60) 静岡県立松崎高等学校創立記念講演. 「高校時代のケガの経験とスポーツトレーナーへの道」, 2005. 9.
- 61) 平成17年度公認コーチ養成講習会. 「スポーツ指導者に必要な医学的知識II(AT)」, 2005. 9.
- 62) 日本スポーツコンディショニング学院特別講演. 「これからの日本に必要とされるトレーナーとは?」, 2005. 9.
- 63) 平成17年度公認コーチ養成講習会. 「スポーツ指導者に必要な医学的知識II(AT)」, 2005. 10.
- 64) 第48回トレーニングカンファレンス. 「柔軟性を科学する～トレーナーの観点から～」, 2005. 10.
- 65) 龍仁大学校体育学部特別講演(韓国). 「アスレティックトレーナーの役割と教育」, 2005. 10.
- 66) 龍仁大学校大学院特別講演(韓国). 「柔軟性のスポーツ科学」, 2005. 10.
- 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目検定会. 「アスレティックリハビ

リテーション], 2005. 10.

- 67) 大宮医療専門学校特別講義. 「アスレティックトレーナーの活動, テーピングの実際」, 2005. 11.
- 68) 千代田健康開発事業団「健康づくりの講習会」. 「簡単手軽な健康運動」, 2005. 11.
- 69) 平成17年度公認コーチ養成講習会. 「スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ (AT)」, 2005. 11.
- 70) 第14回柔道整復接骨医学会学術大会. 「種目特性とリハビリテーション (個人種目総論)」, 2005. 12.
- 71) 第14回柔道整復接骨医学会学術大会スポーツ柔整・バイオメカニクス分科会主催シンポジウム. 「アスレティックトレーナーの教育と現場—大学教育の立場から—」, 2005. 12.
- 72) 第3回日本フットボール学会 ランチョンセミナー. 「足関節における機能的テーピングの有効性とその応用」, 2006. 1.
- 73) 県民の健康スポーツに関する講演会. 「スポーツ傷害の予防とその対処法」, 2006. 1.
- 74) 財) さいたま市体育協会スポーツ指導者研修会. 「アスリートの自己管理の重要性について」, 2006. 2.
- 75) 日本ライフセービング協会CPRインストラクター養成講習会. 「心肺蘇生法」, 2006. 2.
- 76) 千葉県トレーナーシンポジウム基調講演. 「千葉県におけるスポーツ医科学サポートシステム」, 2006. 2.
- 77) 第2回地域資源を活用した健康療法 (健康増進プログラム) の調査・研究に係る勉強会. 「海洋療法について」, 2006. 2.
- 78) 房総スポーツ医学懇話会ワークショップ. 「目的別運動機能評価の実際」, 2006. 3.
- 79) 仙台リゾート&スポーツ専門学校講演会. 「アスレティックリハビリテーションの実際」, 2006. 3.
- 80) スポーツ指導者講習会. 「からだの基礎 Part1 : 膝」, 2006. 3.
- 81) 平成17年度 専任教員公認アスレティックトレーナー講習会. 「公認アスレティックトレーナー養成カリキュラムについて」, 2006. 3.
- 82) 第15回日本陸上連盟トレーナーセミナー. 「救急法」, 2006. 3.
- 83) スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会 第2回講習会. 「膝前十字靭帯損傷〜リハビリテーションと予防〜」, 2006. 3.
- 84) 第16回日本臨床スポーツ医学会学術集会 座長. 「運動療法・アスレティックリハビリテーション」2005. 11.

笠原政志

- 85) 第25回全国高等学校・中学校柔道 (部活動) 指導者研修会講師. 「テーピング・トレーニング」, 2005. 8.
- 86) 千葉県トレーナーシンポジウム. 「ジュニア選抜選手に対する体力測定」, 2006. 2.
- 87) 第2回肩スポーツ勉強会. 「腱板機能のとらえ方〜ATDの観点から」, 2006. 3.

井下佳織

- 88) 財) 日本体育協会 茨城県体育協会指導員講習会専門科目. 「空手道」, 2005.
- 89) スウェーデンノルボッテン協会障害者武道キャンプ. インストラクター, 2005.

- 90) 障がい者武道講習会, ~宮城, 東京, 千葉, 神奈川, 静岡, 愛知, 鳥取, 広島, 沖縄 全31回~.
2005-2007.

●2006年度

山本利春

- 91) JATIトレーニング指導者交流セミナー。「スポーツ傷害の予防とリコンディショニング」, 2006. 4.
- 92) フィットネスセッション。「コンディショニングに役立つ身体組成の評価」, 2006. 5.
- 93) NHKテレビスポーツ教室。「けがの応急処置」, 2006. 5.
- 94) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目 I 期講習会。「アスレティックリハビリテーション」, 2006. 5.
- 95) 滋賀県スポーツ医学会学術講習会。「スポーツ選手の筋機能評価」, 2006. 5.
- 96) 岩手県競技スポーツ指導者講習会。「スポーツ選手におけるコンディショニングの考え方」, 2006. 6.
- 97) 第137回日本体力医学会関東地方会シンポジウム。「アスレティックリハビリテーション実施現場の現状と課題」, 2006. 7.
- 98) 千葉県アスレティックトレーナー講習会 専門講習。「アスレティックトレーナーの役割と千葉スポーツ医科学サポートシステム」, 2006. 8.
- 99) 千葉県アスレティックトレーナー講習会 専門講習。「スポーツ現場における救急処置と安全対策」, 2006. 8.
- 100) 夷隅郡市養護教諭研修会。「成長期のスポーツ障害と予防対策について」, 2006. 8.
- 101) 生涯スポーツ普及振興事業 スポーツ講演会。「柔軟性のみかたとコンディショニング」, 2006. 9.
- 102) 佐賀県アスレティックトレーナー研修会。「アスレティックトレーナーに必要なもの」, 2006. 9.
- 103) 千葉県アスレティックトレーナー研修会。「アスレティックリハビリテーション」, 2006. 9.
- 104) 第61回日本体力医学会大会。「アスレティックトレーナーになるには?そして就職するには?」, 2006. 9.
- 105) 千葉県高等学校安全技術(柔道)講習会。「柔道選手のスポーツ障害の対応について」, 2006. 10.
- 106) 平成18年度 財) 日本体育協会公認コーチ・教師養成共通科目講習会。「スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ」, 2006. 11.
- 107) 第24回スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会シンポジウム。「スポーツ外傷の予防にトレーナーが果たす役割」, 2006. 11.
- 108) 第6回香川県スポーツ医学研究会。「スポーツ選手の筋力評価とコンディショニング」, 2006. 11.
- 109) テレビ神奈川。「疲れたときは体を動かす」, 2006. 11.
- 110) ラビドール御宿 健康教室。「身近な道具を用いた健康づくり運動」, 2006. 11.
- 111) 千葉県トレーナー研修会。「アスレティックリハビリテーション」, 2006. 11.
- 112) 第1回JATIトレーニング指導者研修・交流会。「スポーツ選手におけるアクアティックコンディショニングの活用」, 2006. 12.
- 113) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー専門科目検定会。「アスレティックリハビリテーショ

- ン], 2007. 1.
- 114) 千葉県アスレティックトレーナーシンポジウム. 「各競技団体における活動報告」, 2007. 2.
- 115) 八戸アスリートクラブ特別講演会. 「陸上競技選手におけるスポーツ傷害の予防と対処法」, 2007. 2.
- 116) 青森県警察官の訓練時の傷害予防対策研修会. 「訓練・運動時における障害発生要因とその予防対策について」, 2007. 2.
- 117) 千葉県ジュニア指導者会議. 「千葉県におけるスポーツ医科学サポートシステム」, 2007. 2.
- 118) 千葉県アスレティックトレーナー研修会. 「競技特性を踏まえたテーピング」, 2007. 2.
- 119) 千葉県障害者スポーツ指導者講習会. 「スポーツ傷害予防のためのストレッチング」, 2007. 3.
- 120) コンディショニング科学カンファレンス. 「現場に必要なコンディショニング科学の情報交換」, 2007. 3.
- 121) 第3回房総スポーツ医学懇話会. 「千葉県におけるスポーツ医科学サポート活動の取り組み」シンポジスト, 2007. 1.

笠原政志

- 122) Fitness session2006. 「肩のリコンディショニングアプローチ」, 2006. 5.
- 123) 第136回日本体力医学会関東地方会シンポジウムアスレティックリハビリテーション. 「大学におけるアスレティックリハビリテーション」, 2006. 6.
- 124) 習志野市教育研究会体育部会講習会. 「発育期のコンディショニング」, 2006. 8.
- 125) 千葉県アスレティックトレーナー講習会. 「傷害予防とコンディショニング総論, 傷害予防とコンディショニング各論」, 2006. 8.
- 126) 岩手県競技スポーツ指導者講習会. 「アスレティックリハビリテーション総論, 下肢, 体幹, 上肢」, 2006. 9.
- 127) 第9回ちば運動器リハの会合同カンファレンス. 「ACL再建術後8ヶ月後に完全復帰したバスケットボール選手」, 2006. 9.
- 128) 第54回トレーニングカンファレンスー投球障害と上手な身体の使い方ー. 「投球障害の観点からみた1流選手と2流選手の身体特性」, 2006. 10.
- 129) 第2回千葉県トレーナー研修会. 「アスレティックリハビリテーションースローイングドリルー」, 2006. 10.
- 130) 習志野市スポーツメディカルセミナー. 「スポーツ傷害」, 2006. 12.
- 131) コンディショニング科学カンファレンス. 「肩関節の簡単な柔軟性測定の有効性～傷害予防のためのコンディショニングチェックの新項目として～」, 2007. 3.
- 132) 房総スポーツ医学懇話会パネルディスカッション. 「千葉県ジュニア選手のコンディショニングの実態」, 2007. 3.

井下佳織

- 133) 障がい者武道講習会. 国士舘大学武道德育研究所平成18年度「国士研究会」, The New Japan講師, 2006.

●2007年度

山本利春

- 134) 千葉県アスレティックトレーナー研修会. 「心肺蘇生法講習会」, 2007. 5.
- 135) 清海小学校ふれあい給食会セミナー. 「ストレッチング指導講習会」, 2007. 6.
- 136) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目3期講習会. 「検査・測定と評価」, 2007. 6.
- 137) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目3期講習会. 「救急処置」, 2007. 6.
- 138) 岩手県競技スポーツ指導者講習会. 「スポーツ傷害の予防とコンディショニング」, 2007. 6.
- 139) 公務災害防止対策研修会 (千葉県). 「訓練におけるけがの防止と予防」, 2007. 7.
- 140) 第27回全国高等学校・中学校柔道指導者研修会. 「テーピング」, 2007. 8.
- 141) 第27回全国高等学校・中学校柔道指導者研修会. 「トレーニング法 (ケガの予防・リハビリを中心として)」, 2007. 8.
- 142) 財) 日本体育協会公認コーチ・教師・AT養成共通科目講習会. 「スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ」, 2007. 8.
- 143) 第3回夷隅郡市養護教諭研修会. 「成長期のスポーツ障害と予防対策について」, 2007. 8.
- 144) 千葉県柔道指導者安全講習会. 「柔道選手のコンディショニング」, 2007. 9.
- 145) 第4回房総スポーツ医学懇話会. 「スポーツ現場における安全対策と救急体制」, 2007. 9.
- 146) 船橋市内中学校保健体育科教諭講演会. 「国際武道大学におけるトレーナー教育」, 2007. 9.
- 147) 岩手県競技スポーツ指導者講習会. 「スポーツ現場における救急処置」, 2007. 9.
- 148) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー専門科目検定会. 「アスレティックリハビリテーション」, 2007. 10.
- 149) 特色ある大学教育支援プロジェクトフォーラム (札幌, 福岡). 「学内スポーツ医科学サポート活動を通じたトレーナー教育」, 2007. 10.
- 150) ちば運動器リハの会第12回合同カンファレンス. 「競技特性を考慮したアスレティックリハビリテーション」, 2007. 10.
- 151) 第18回日本臨床スポーツ医学会学術集会 シンポジウム. 「千葉県におけるアスレティックトレーナーの医科学サポート活動」, 2007. 11.
- 152) 国際武道大学特別公開講座～スポーツ医科学セミナー. 「国際武道大学におけるスポーツ医科学サポート活動を通じたトレーナー教育」, 2007. 11.
- 153) 岩手県競技スポーツ指導者講習会. 「スポーツ傷害後のコンディショニング法」, 2007. 11.
- 154) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目5期講習会. 「アスレティックリハビリテーション」, 2007. 11.
- 155) 特色ある大学教育支援プロジェクトフォーラム (大阪). 「学内スポーツ医科学サポート活動を通じたトレーナー教育」, 2007. 11.
- 156) 第25回スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会. 「スポーツを取り巻く環境の変化とトレーナー

- ー」, 2007. 11.
- 157) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目1期講習会. 「アスレティックトレーナーの業務」, 2007. 11.
- 158) 千葉県アスレティックトレーナー研修会. 「救急処置」, 2007. 12.
- 159) 千葉県スポーツ指導者研修会. 「心肺蘇生法」, 2007. 12.
- 160) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー研修会. 「CPR 実技」, 2008. 1.
- 161) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー研修会. 「国体のトレーナーサポート体制」シンポジウム座長, 2008. 1.
- 162) 第37回千葉スポーツ医科学研究会. 「スポーツ選手の筋機能評価 ～アスレティックトレーナーの立場から～」, 2008. 1.
- 163) 日本体育学会東京支部第35回学会大会. 「競技力向上におけるスポーツ科学の役割～スポーツトレーナーの立場から～」, 2008. 1.
- 164) 千葉県アスレティックトレーナー協議会設立集会. 「ゆめ半島千葉国体に向けて～トレーナー活動コンセプト～」, 2008. 3.
- 165) 千葉県アスレティックトレーナー協議会設立集会 シンポジウム座長. 「ゆめ半島千葉国体へ向けたスポーツ医科学サポートの確立」, 2008. 3.
- 166) 第2回コンディショニング科学カンファレンス. 「大学におけるスポーツ医科学サポート体制」シンポジスト兼コーディネーター, 2008. 3.
- 167) 第5回房総スポーツ医科学懇話会. 「スポーツ医学への取り組みの経緯と展望」シンポジウム座長, 2008. 3.
- 168) 平成19年度財団法人千代田健康開発事業団公益事業. 「健康教室 (ラビドール御宿)」, 2008. 3.

笠原政志

- 169) 習志野市スポーツメディカルセミナー. 「テーピング」, 2007. 5.
- 170) 財) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会. 救急法「救急体制」, 2007. 6.
- 171) トレーナーシンポジウム. 「大学におけるスポーツ医科学サポートシステム」, 2007. 7.
- 172) 千葉県アスレティックトレーナー養成講習会. 「スポーツ現場における救急処置, 傷害予防のためのコンディショニング (総論)」, 2007. 7.
- 173) 習志野市メディカルセミナー. 「膝と腰のテーピング」, 2007. 7.
- 174) 千葉県アスレティックトレーナー養成講習会. 「スポーツ現場における救急処置」, 2007. 7.
- 175) 千葉県アスレティックトレーナー養成講習会. 「傷害予防のためのコンディショニング (総論)」, 2007. 8.
- 176) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会. 「コンディショニングとしてのアイシング」, 2007. 8.
- 177) 千葉県柔道指導者安全講習会. 「柔道選手のコンディショニング」, 2007. 9.
- 178) 千葉県アスレティックトレーナー研修会. 「スポーツ現場における救急処置実習」, 2007. 12.

- 179) 千葉県スポーツ指導者研修会. 「スポーツ現場における応急処置～止血と固定法～」, 2007. 12.
- 180) 千葉県トレーナーシンポジウム. 「2010年ゆめ半島千葉国体に向けた活動報告ーフィジカルチェッカー」, 2008. 2.
- 181) 習志野市メディカルセミナー. 「足関節と肩関節のテーピング」, 2008. 2.
- 182) 千葉県アスレティックトレーナー研修会. 「ゆめ半島千葉国体に向けたスポーツ医科学サポートの確立ートレーナーの立場からー」, 2008. 3.

井下佳織

- 183) 茨城県体育協会スポーツ指導者講習会専門科目. 「空手道」, 2007.
- 184) 茨城県体育協会スポーツ指導者講習会. 2007.

久家暁子

- 185) 岩手県競技スポーツ指導者講習会. 「スポーツ傷害の予防とコンディショニング」, 2007. 6.
- 186) 岩手県競技スポーツ指導者講習会. 「アスレティックリハビリテーションの理論と実際」, 2007. 10.
- 187) 千葉県障害者スポーツ指導者講習会. 「スポーツ傷害予防のためのストレッチング」, 2007. 3.

トレーナー活動

[チームや組織のトレーナー]

●2003年度

岩垣光洋

千葉県成年男子ソフトボール国体チーム 帯同トレーナー

千葉県男子成年ソフトボールクラブチーム (USC浦安) 全国クラブ選手権 帯同トレーナー

中野江利子

ジェフユナイテッド市原千葉レディース アスレティックトレーナー

笠原政志

千葉県立柏陵高等学校野球部 コンディショニングコーチ

●2004年度

岩垣光洋

千葉県成年男子ソフトボール国体チーム 帯同トレーナー

千葉県男子成年ソフトボールクラブチーム (USC浦安) 全国クラブ選手権 帯同トレーナー

笠原政志

千葉県立柏陵高等学校野球部 コンディショニングコーチ

埼玉県立大宮東高等学校サッカー部 アスレティックトレーナー

太田千尋

コクドアイスホッケー アシスタントトレーナー

千葉県立千葉西高校女子バレー部 トレーナー

クボタラグビー部 トレーナー

●2005年度

岩垣光洋

千葉県成年男子ソフトボール国体チーム 帯同トレーナー

千葉県男子成年ソフトボールクラブチーム (USC浦安) 全国クラブ選手権 帯同トレーナー

JFE東日本野球部 コンディショニングコーチ

笠原政志

国際武道大学 アスレティックトレーナー

千葉県立柏陵高等学校野球部 コンディショニングコーチ

太田千尋

クボタラグビー部 フィジカルコーチ

井下佳織

国際武道大学空手道部 コーチ

松井健一

船橋中央リトルシニア野球チーム コンディショニングコーチ

大塚俊介

国際武道大学学友会サッカー部 フィジカルコーチ

船橋市立船橋高等学校サッカー部 フィジカルコーチ

●2006年度

岩垣光洋

千葉県成年男子ソフトボール国体チーム 帯同トレーナー

千葉県男子成年ソフトボールクラブチーム (USC浦安) 全国クラブ選手権 帯同トレーナー

JFE 東日本野球部 コンディショニングコーチ

笠原政志

国際武道大学 アスレティックトレーナー

千葉県立柏陵高等学校野球部 コンディショニングコーチ

船橋市中央リトルシニア野球チーム コンディショニングアドバイザー

太田千尋

クボタラグビー部 フィジカルコーチ

千葉県立磯辺高校ラグビー部 フィジカルコーチ

松井健一

船橋中央リトルシニア野球チーム コンディショニングコーチ

久家暁子

国際武道大学女子柔道部 学生トレーナー

大塚俊介

船橋市立船橋高等学校サッカー部 フィジカルコーチ

永井将史

埼玉県立大宮東高等学校サッカー部 アスレティックトレーナー

●2007年度

岩垣光洋

千葉県成年男子ソフトボール国体チーム 帯同トレーナー

千葉県男子成年ソフトボールクラブチーム (USC浦安) 全国クラブ選手権 帯同トレーナー

JFE 東日本野球部 コンディショニングコーチ

森実由樹

拓殖大学紅陵高等学校野球部 ストレングスコーチ

笠原政志

国際武道大学 アスレティックトレーナー

千葉県水球ジュニア選抜チーム チーフトレーナー

船橋中央リトルシニア コンディショニングアドバイザー

太田千尋

クボタラグビー部 フィジカルコーチ

千葉県立磯辺高校ラグビー部 フィジカルコーチ

船橋市立船橋高校ラグビー部 フィジカルコーチ

大塚俊介

船橋市立船橋高等学校サッカー部 フィジカルコーチ

ロアッソ熊本 フィジカルコーチ

永井将史

埼玉県立大宮東高等学校サッカー部 アスレティックトレーナー

小清水貴子

千葉県女子バスケットボールジュニア選抜チーム アスレティックトレーナー

[大会や合宿時のチームトレーナー（スポット）]

●2003年度

山本利春

静岡県柔道競技国体代表チーム トレーナー

岩垣光洋

第34回東西対抗大学ソフトテニス大会 トレーナーステーション，スタジアム救護

中野江利子

千葉県女子サッカー選抜チーム（成年、U-18） アスレティックトレーナー

栃木県陸上競技国体代表チーム トレーナー，女子駅伝チーム アスレティックトレーナー

太田千尋

東京都ラグビー成年代表 アスレティックトレーナー

井下佳織

神奈川県体育協会・空手道連盟 空手道ジュニア選手一環指導プロジェクト 指導スタッフ

●2004年度

岩垣光洋

第59回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技長野県成年及び少年男子国体選抜チームスポットトレーナー

笠原政志

千葉県ラグビーディベロップチーム合宿チーフトレーナー

●2005年度

笠原政志

バドミントンジュニアナショナルチーム合宿 スポットトレーナー

久家暁子

全日本ろうバレーボール男子 体力測定補助

井下佳織

民学産公地域ケアプロジェクト「あすのまち・三鷹」推進協議会eビジョントレーニング プロジェクトスタッフ

●2006年度

井下佳織

民学産公地域ケアプロジェクト「あすのまち・三鷹」推進協議会eビジョントレーニング プロジェクトスタッフ

松井健一

千葉県競技向上推進本部事業 女子柔道ジュニア選手強化合宿 トレーナー

ラグビーU23日本選抜「YAMATO」vs U23外国人選抜「SOUL」直前合宿・試合 アシスタントトレーナー

2006ラグビー関東代表ニュージーランド遠征 アシスタントトレーナー

久家暁子

全日本ろうサッカー女子強化合宿 スポットトレーナー

永井将史

法政大学第二高等学校サッカー部 スポットトレーナー

天野真志

JR東日本野球部 鴨川合宿 アシスタント学生トレーナー

●2007年度

山本利春

世界陸上大阪大会 スタジアム救護トレーナー

笠原政志

千葉県民大会サッカー競技 トレーナーステーション活動

千葉県民大会ソフトテニス競技トレーナーステーション活動 チーフトレーナー

太田千尋

日本ラグビー協会ATQプロジェクト フィジカルコーチ

永井将史

千葉県民大会サッカー競技 トレーナーステーション活動

NECブルーロケッツ男子バレーボールチーム スポットトレーナー

天野真志

JR東日本野球部鴨川合宿 アシスタント学生トレーナー

千葉県民大会サッカー競技 トレーナーステーション活動

千葉県婦人バスケットボール トレーナーステーション活動

増岡大介

NECブルーロケッツ男子バレーボールチーム スポットアシスタントトレーナー

千葉県婦人バスケットボール トレーナーステーション活動

千葉県民大会サッカー競技 トレーナーステーション活動

小清水貴子

第62回国民体育大会秋田わか杉国体陸上競技栃木県選手団 スポットトレーナー

セイコースーパー陸上 トレーナー

東京国際女子マラソン トレーナー

第2回東京マラソン 救護活動

千葉県婦人バスケットボール トレーナーステーション活動

二田水太

第62回国民体育大会秋田わか杉国体陸上競技栃木県選手団 スポットトレーナー

千葉県婦人バスケットボール トレーナーステーション活動

第2回東京マラソン 救護活動

寺町巧平

千葉県民大会サッカー競技 トレーナーステーション活動

【コンディショニング科学研究室実施トレーナー活動】

●2003年度

国際武道大学新入生整形外科のメディカルチェック

川崎市立橘高校新入生メディカルチェック

茂原アルカス女子バレーボール部体力測定

FC東京バレーボールチーム体力測定

JR東日本硬式野球部鴨川キャンプ帯同

夷隅郡市柔道昇段審査会救護活動

第49回全日本中学校通信陸上競技大会千葉県大会 トレーナーステーション

千葉県高校ラグビー選抜チーム帯同

第33回東京都空手道選手権大会 トレーナーステーション

第57回千葉県中学校総合体育大会陸上競技大会 トレーナーステーション

成立高校（現：成立学園）サッカー部体力測定

第18回全日本学生ライフセービング選手権大会 トレーナーステーション

川崎市立橘高校メディカルチェック
FC東京バレーボールチーム体力測
夷隅郡市柔道昇段審査会救護活動
成立高校（現：成立学園）サッカー部体力測定

●2004年度

国際武道大学新入生整形外科的メディカルチェック
ライフセービング日本代表候補選手体力測定
川崎市立橘高校新入生メディカルチェック
FC東京バレーボールチーム体力測定
茂原アルカス女子バレーボール部体力測定
第17回全日本ライフセービング種目別選手権大会トレーナーステーション
千葉県中学陸上夷隅郡市大会トレーナーステーション
県立船橋高等学校陸上部体力測定
夷隅郡市柔道昇段審査会救護活動
第50回全日本中学校通信陸上競技大会千葉県大会トレーナーステーション
第58回千葉県中学校総合体育大会陸上競技大会トレーナーステーション
第34回東京都空手道選手権大会トレーナーステーション
夏TTSサッカー大会トレーナーステーション
第19回全日本学生ライフセービング選手権大会トレーナーステーション
夷隅郡市中学新人大会陸上競技大会トレーナーステーション
第30回全日本ライフセービング選手権大会トレーナーステーション
第2回千葉県ライフセービング競技大会～BOSO CUP～トレーナーステーション
川崎市立橘高校メディカルチェック
夷隅郡市柔道昇段審査会救護活動
千葉県中学駅伝大会トレーナーステーション
第21回若潮杯争奪武道大会トレーナーステーション
サントリーフーズラグビー部体力測定
成立高校（現：成立学園）サッカー部体力測定

●2005年度

国際武道大学新入生整形外科的メディカルチェック
川崎市立橘高校新入生メディカルチェック
第18回全日本ライフセービング種目別選手権大会トレーナーステーション
茂原アルカス女子バレーボール部体力測定
千葉県高校総体柔道大会トレーナーステーション

千葉県中学陸上夷隅郡市大会トレーナーステーション
夷隅郡市柔道昇段審査会救護勝活動
第51回全日本中学校通信陸上競技大会千葉県大会トレーナーステーション
全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会トレーナーステーション
第59回千葉県中学校総合体育大会陸上競技大会トレーナーステーション
第20回全日本学生ライフセービング選手権大会トレーナーステーション
夏TTSサッカー大会トレーナーステーション
茂原アルカス女子バレーボール部体力測定
第35回東京都空手道選手権大会トレーナーステーション
夷隅郡市中学新人大会陸上競技大会トレーナーステーション
第31回全日本ライフセービング選手権大会トレーナーステーション
第3回千葉県ライフセービング競技大会～BOSO CUP～トレーナーステーション
千葉県中学駅伝大会トレーナーステーション
夷隅郡市柔道昇段審査会救護活動
川崎市立橋高校メディカルチェック
第22回若潮杯争奪武道大会トレーナーステーション
成立高校（現：成立学園）サッカー部体力測定
春TTSサッカー大会トレーナーステーション

●2006年度

国際武道大学新入生整形外科的メディカルチェック
川崎市立橋高校新入生メディカルチェック
第19回全日本ライフセービング種目別選手権大会トレーナーステーション
千葉県高校総体柔道大会トレーナーステーション
千葉県中学陸上夷隅郡市大会トレーナーステーション
第52回全日本中学校通信陸上競技大会千葉県大会トレーナーステーション
夷隅郡市柔道昇段審査会救護活動
第60回千葉県中学校総合体育大会陸上競技大会トレーナーステーション
第36回東京都空手道選手権大会トレーナーステーション
第21回全日本学生ライフセービング選手権大会トレーナーステーション
夷隅郡市中学新人大会陸上競技大会トレーナーステーション
第32回全日本ライフセービング選手権大会東日本地区予選大会救護活動
第32回全日本ライフセービング選手権大会トレーナーステーション
第31回千葉県中学新人体育大会陸上競技大会トレーナーステーション
第4回千葉県ライフセービング競技大会～BOSO CUP～トレーナーステーション
川崎市立橋高校メディカルチェック

夷隅郡市柔道昇段審査会救護活動

第23回若潮杯争奪武道大会トレーナーステーション

成立高校（現：成立学園）サッカー部体力測定

●2007年度

国際武道大学新入生整形外科的メディカルチェック

川崎市立橘高校新入生メディカルチェック

第20回全日本ライフセービング種目別選手権大会トレーナーステーション

千葉県高校総体柔道大会トレーナーステーション

千葉県中学陸上夷隅郡市大会トレーナーステーション

夷隅郡市柔道昇段審査会救護活動

第53回全日本中学校通信陸上競技大会千葉県大会トレーナーステーション

第61回千葉県中学校総合体育大会陸上競技大会トレーナーステーション

第37回東京都空手道選手権大会トレーナーステーション

第22回全日本学生ライフセービング選手権大会トレーナーステーション

第33回全日本ライフセービング選手権大会東日本地区予選大会トレーナーステーション

夷隅郡市中学新人大会陸上競技大会トレーナーステーション

第33回全日本ライフセービング選手権大会トレーナーステーション

第32回千葉県中学新人体育大会陸上競技大会トレーナーステーション

第5回千葉県ライフセービング競技大会～BOSO CUP～トレーナーステーション

川崎市立橘高校メディカルチェック

第54回秋季千葉県学生剣道大会トレーナーステーション

夷隅郡市柔道昇段審査会救護活動

第24回若潮杯争奪武道大会トレーナーステーション

成立学園サッカー部体力測定

コンディショニング科学研究室委託業務

●2003年度

1. 学生トレーナーの集い事務局
2. 千葉県アスレティックトレーナー協議会事務局
3. (株)酒井医療から動的平衡制御システム(スタビリティシステム)委託研究
4. 東京都成立学園高等学校サッカー部体力測定
5. 茂原アルカスバレーボールチーム体力測定
6. ライフセービング日本代表選手体力測定
7. 神奈川県川崎市立橘高等学校スポーツ科整形外科的メディカルチェック

●2004年度

1. 学生トレーナーの集い事務局
2. 千葉県アスレティックトレーナー協議会事務局
3. 東京都成立学園高等学校サッカー部体力測定
4. 茂原アルカスバレーボールチーム体力測定
5. サントリーフーズラグビー部体力測定
6. 神奈川県川崎市立橘高等学校スポーツ科整形外科的メディカルチェック
7. (株)クレマー・ジャパンからデニムバンデージテーピング効果に関する委託研究

●2005年度

1. 学生トレーナーの集い事務局
2. 千葉県アスレティックトレーナー協議会事務局
3. 房総スポーツ医学懇話会事務局
4. 東京都成立学園高等学校サッカー部体力測定
5. 茂原アルカスバレーボールチーム体力測定
6. 神奈川県川崎市立橘高等学校スポーツ科整形外科的メディカルチェック
7. 平成17年度全国高校総体ソフトテニス競技トレーナーステーション

●2006年度

1. 学生トレーナーの集い事務局
2. 千葉県アスレティックトレーナー協議会事務局
3. 房総スポーツ医学懇話会事務局
4. (株)東洋アルミからクーリングシート委託研究
5. 平成18年度千葉県発健康づくり推進事業
「海洋資源を用いたヘルスツーリズム型健康増進プログラムの開発」の研究
6. 東京都成立学園高等学校サッカー部体力測定

7. 神奈川県川崎市立橘高等学校スポーツ科整形外科的メディカルチェック

●2007年度

1. 学生トレーナーの集い事務局
2. 千葉県アスレティックトレーナー協議会事務局
3. 房総スポーツ医学懇話会事務局
4. (株)東洋アルミからクーリングシート委託研究
5. 平成19年度文部科学省特色ある大学教育プログラム
「学生におけるスポーツ医科学サポート」事業主担当
6. 東京都成立学園高等学校サッカー部体力測定
7. NEC男子バレーボールチーム強化合宿トレーナー委託
8. 神奈川県川崎市立橘高等学校スポーツ科整形外科的メディカルチェック

コンディショニング科学研究室 所属者一覧 (2003～2007年度)

●2003年度

- 山本利春 (国際武道大学体育学部スポーツトレーナー学科兼大学院武道・スポーツ研究科 助教授)
岩垣光洋 (大学院2年)
加藤義明 (大学院2年)
中野江利子 (大学院2年)
太田千尋 (大学院1年)
笠原政志 (大学院1年)
佐藤洋二郎 (大学院1年)
北崎雅代 (研究生)
黒柳慎吾 (研究生)

●2004年度

- 山本利春 (国際武道大学体育学部スポーツトレーナー学科兼大学院武道・スポーツ研究科 助教授)
岩垣光洋 (国際武道大学体育学部スポーツトレーナー学科 期限付助手)
加藤義明 (大学院2年 → メディカルフィットネスクラブMEDIPLEX大宮 トレーナー)
太田千尋 (大学院2年)
笠原政志 (大学院2年)
佐藤洋二郎 (大学院2年)
齊藤訓英 (科目等履修生)

●2005年度

- 山本利春 (国際武道大学体育学部スポーツトレーナー学科兼大学院武道・スポーツ研究科 教授)
岩垣光洋 (国際武道大学体育学部スポーツトレーナー学科 期限付助手)
太田千尋 (クボタスピアーズ コンディショニングトレーナー, 国際武道大学 非常勤講師)
笠原政志 (国際武道大学トレーニング室 アスレティックトレーナー)
井下佳織 (国際武道大学空手道部コーチ)
大塚俊介 (大学院1年)
久家暁子 (大学院1年)
松井健一 (大学院1年)
齊藤訓英 (科目等履修生)

●2006年度

- 山本利春 (国際武道大学体育学部スポーツトレーナー学科兼大学院武道・スポーツ研究科 教授)
太田千尋 (クボタスピアーズ フィジカルコーチ, 国際武道大学 非常勤講師)
笠原政志 (国際武道大学トレーニング室 アスレティックトレーナー)

岩垣光洋 (JFE 東日本硬式野球部 トレーナー, 国際武道大学 非常勤講師)
井下佳織 (国際武道大学 空手道部コーチ・非常勤講師)
大塚俊介 (大学院2年)
久家暁子 (大学院2年)
松井健一 (大学院2年)
天野真志 (大学院1年)
永井将史 (大学院1年)
長谷川亮 (研究生)

●2007年度

山本利春 (国際武道大学体育学部スポーツトレーナー学科兼大学院武道・スポーツ研究科 教授)
太田千尋 (クボタスピアーズ フィジカルコーチ)
笠原政志 (国際武道大学トレーニング室 アスレティックトレーナー)
岩垣光洋 (JFE 東日本硬式野球部 トレーナー, 国際武道大学 非常勤講師)
井下佳織 (国際武道大学空手道部コーチ・非常勤講師)
森実由樹 (スポーツプログラムス, 国際武道大学トレーニングルーム S&C コーチ)
大塚俊介 (船橋市立船橋高校サッカー部 フィジカルコーチ)
天野真志 (大学院2年)
永井将史 (大学院2年)
小清水貴子 (大学院1年)
寺町巧平 (大学院1年)
二田水太 (大学院1年)
増岡大介 (大学院1年)
桃原春 (科目等履修生)
金正洙 (国際武道大学武道・スポーツ科学研究所 客員研究員)
金判洙 (国際武道大学別科生)

●2003年度～2007年度在籍者一覧(現職)

山本利春 (国際武道大学)
井下佳織 (国際武道大学)
森実由樹 (スポーツプログラムス)
岩垣光洋 (JFE 東日本硬式野球部)
加藤義明 (季美の森整形外科病院)
中野江利子 (アルビレックス新潟ランニングクラブ)
太田千尋 (クボタスピアーズ)
笠原政志 (国際武道大学)

佐藤洋二郎 (日本ライフセービング協会)
大塚俊介 (ロアッソ熊本)
久家暁子 (船橋整形外科病院)
松井健一 (千葉県スポーツ科学総合センター)
天野真志 (国際武道大学大学院 → テルムマランパシフィック)
永井将史 (国際武道大学武道・スポーツ科学研究所)
小清水貴子 (国際武道大学大学院)
寺町巧平 (国際武道大学大学院)
二田水太 (国際武道大学大学院)
増岡大介 (国際武道大学大学院)
北崎雅代 (専業主婦)
黒柳慎吾 (東京都立特別支援学校)
齊藤訓英 (鍋島整形外科病院)
長谷川亮 (なかざわスポーツクリニック)
桃原春 (株式会社BIG BEAR)
金正洙 (国際武道大学武道・スポーツ科学研究所 客員研究員)
金判洙 (龍仁大學校大学院博士課程)

2008年度コンディショニング科学研究室在籍者

山本利春<コンディショニング科学研究室主宰>

〔関連資格〕

- ・日本体育協会公認アスレティックトレーナーマスター
- ・NSCA 認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト (NSCA-CSCS)
- ・日本トレーニング指導者協会認定上級トレーニング指導者
- ・日本ライフセービング協会認定サーフライフセービング&CPRインストラクター
- ・日本赤十字社救急法指導員
- ・博士(医学) Ph.D. (昭和大学)

〔役職・社会活動〕

- ・スポーツトレーナー学科及び大学院武道・スポーツ科学研究科教授
- ・千葉県アスレティックトレーナー協議会会長
- ・日本ライフセービング協会副理事長
- ・日本トレーニング指導者協会参与
- ・日本トレーニング学会理事
- ・日本体力医学会評議員
- ・日本オリンピック委員会 (JOC) 強化スタッフ
- ・日本学生陸上競技連合メディカルコミッション委員会委員
- ・日本体育協会アスレティックトレーナー連絡会議運営委員会副運営委員長
- ・日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会検定試験委員会委員
- ・日本体育協会指導者育成専門委員会アスレティックトレーナー部会委員
- ・日本体育協会国民体育大会委員会医事部会委員
- ・千葉県体育協会スポーツ医事・科学研究委員会委員及びアスレティックトレーナー部会委員
- ・全日本なぎなた連盟アスレティックトレーナー委員会委員
- ・日本運動療法学会理事
- ・千葉県介護予防支援委員会委員 (副会長)
- ・勝浦ライフセービングクラブ代表
- ・日本フットボール学会編集委員会委員
- ・日本測定評価学会編集委員会委員

井下佳織

〔関連資格〕

- ・日本体育協会公認アスレティックトレーナー (JASA-AT)
- ・博士(体育科学) Ph.D. (日本体育大学)

〔役職・社会活動〕

- ・ 武道学科助教
- ・ 日本武道学会理事
- ・ 国際武道大学空手道部監督

森実由樹

〔関連資格〕

- ・ 日本体育協会公認アスレティックトレーナー（JASA－AT）
- ・ NSCA 認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト（NSCA－CSCS）
- ・ 日本トレーニング指導者協会認定トレーニング指導者

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学トレーニングルーム S&C コーチ
- ・ (有) スポーツプログラム所属
- ・ 拓殖大学紅陵高等学校野球部トレーナー

太田千尋

〔関連資格〕

- ・ 日本体育協会公認アスレティックトレーナー（JASA－AT）
- ・ NSCA 認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト（NSCA－CSCS）
- ・ 日本トレーニング指導者協会認定トレーニング指導者
- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 日本ライフセービング協会認定 CPR
- ・ 修士（武道・スポーツ） M.S.

〔役職・社会活動〕

- ・ クボタスピアーズフィジカルコーチ
- ・ 国際武道大学非常勤講師
- ・ 日本ラグビー協会 ATQ プロジェクトフィジカルコーチ
- ・ 市立船橋高等学校ラグビー部フィジカルコーチ

笠原政志

〔関連資格〕

- ・ 日本体育協会公認アスレティックトレーナー（JASA－AT）
- ・ NSCA 認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト（NSCA－CSCS）
- ・ 日本トレーニング指導者協会認定トレーニング指導者
- ・ 日本ライフセービング協会認定 CPR インストラクター
- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 健康運動実践指導者

- ・ 修士（武道・スポーツ） M.S.

〔役職・社会活動〕

- ・ スポーツトレーナー学科助教
- ・ 千葉県アスレティックトレーナー協議会監事
- ・ 日本ライフセービング協会医科学部コンディショニング科学委員会委員
- ・ 習志野市地域スポーツ指導者育成推進委員会委員
- ・ 船橋中央リトルシニアコンディショニングアドバイザー

天野真志

〔関連資格〕

- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 日本ライフセービング協会認定 CPR
- ・ 日本ライフセービング協会認定ベーシックサーフライフセーバー
- ・ 修士（武道・スポーツ） M.S.

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学大学院2年 → テルムマランパシフィック

永井将史

〔関連資格〕

- ・ 日本体育協会公認アスレティックトレーナー（JASA - AT）
- ・ 日本ライフセービング協会認定 CPR
- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 修士（武道・スポーツ） M.S.

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学武道・スポーツ科学研究所職員（非常勤）
- ・ 大宮東高校サッカー部トレーナー

小清水貴子

〔関連資格〕

- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 日本ライフセービング協会認定 CPR
- ・ 日本陸上競技連盟医事委員会トレーナー部 B 級トレーナー

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学大学院2年

寺町巧平

〔関連資格〕

- ・ NSCA 認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト (NSCA - CSCS)
- ・ NSCA 認定パーソナルトレーナー (NSCA - CPT)
- ・ 日本トレーニング指導者協会認定トレーニング指導者
- ・ 日本SAQ協会認定SAQインストラクターレベル1
- ・ 日本ライフセービング協会認定CPR
- ・ 健康運動実践指導者

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学大学院2年

二田水太

〔関連資格〕

- ・ 健康運動指導士
- ・ 健康運動実践指導者
- ・ 日本陸上競技連盟医事委員会トレーナー部B級トレーナー
- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 日本ライフセービング協会認定CPR

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学大学院2年

増岡大介

〔関連資格〕

- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 日本ライフセービング協会認定CPR

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学大学院2年

相原忠人

〔関連資格〕

- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 日本ライフセービング協会認定CPR

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学大学院1年

浦山真吾

〔関連資格〕

- ・ 日本体育協会公認アスレティックトレーナー（JASA－AT）
- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 日本ライフセービング協会認定CPR

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学大学院1年
- ・ クボタスピアーズアシスタントトレーナー

佐藤晋也

〔関連資格〕

- ・ 日本体育協会公認アスレティックトレーナー（JASA－AT）
- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 日本ライフセービング協会認定CPR

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学大学院1年

鈴木光晃

〔関連資格〕

- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 日本ライフセービング協会認定CPR

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学研究生
- ・ 千葉県総合スポーツセンター嘱託職員

鎌田太郎

〔関連資格〕

- ・ NSCA 認定パーソナルトレーナー（NSCA－CPT）
- ・ 日本赤十字社救急法救急員
- ・ 日本ライフセービング協会認定CPR
- ・ 日本ライフセービング協会認定ベーシックサーフライフセーバー

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学研究生

酒井剛

〔関連資格〕

- ・ 中学・高校保健体育1種免許
- ・ 日本ライフセービング協会認定CPR
- ・ 日本ライフセービング協会認定ベーシックサーフライフセーバー

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学附属武道・スポーツ科学研究所 客員研究員
- ・ 長野県栄村立栄中学校教諭

金正洙

〔関連資格〕

- ・ 龍仁大学校体育学博士

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学附属武道・スポーツ科学研究所 客員研究員

崔學鎮

〔役職・社会活動〕

- ・ 国際武道大学大学院1年